

# 40 ORCHESTRAS

日本オーケストラ連盟ニュース  
加盟オーケストラ コンサート情報 2025年4月~7月



## いいオーケストラは人間を育む そういうオーケストラに人が育てる



### Contents

「オーケストラ事務局で働く」って ..... 2  
 どんなイメージですか？

プロフェッショナルオーケストラのもう一つの顔 ..... 4  
 かんぱろう、NOTO  
 「オーケストラの日」アンサンブル公演 in 輪島 ..... 5

日本フィル九州公演、50年 ..... 6  
 オペラベースCEOを囲んで &  
 子どものためのオーケストラ 読み解きセッション ..... 6

**【新聞記者の目】**  
 オーケストラにできること  
 阪神・淡路大震災30年地域とともに歩んだ劇場とオーケ ..... 7  
 オーケストラ 連帯の軌跡 ⑥—野宮 珠里 ..... 8

東京フィルハーモニー交響楽団 演奏記@サウジアラビア・リヤド  
 ファイナルファンタジーXIVコンサート ..... 9

新日本フィルハーモニー交響楽団  
 アブダビ・フェスティバルへ ..... 9  
 読響、欧州ツアーへ ..... 10

**速報! 開催報告**  
 明日を担う音楽家たち2025 ..... 10  
 リレーエッセイ ..... 11  
 News & Topics ..... 12  
 コンサート津々浦々 ..... 13  
 インフォメーション ..... 24

インターンシップ  
参加者を直撃!

# 「オーケストラ事務局で働く」って どんなイメージですか？



## 京野 初音さん

大阪フィルハーモニー交響楽団  
演奏事業部所属

### インターンシップのきっかけ

大学3年生で就職について考え始めたとき、小さい頃からピアノを習い、学生時代も吹奏楽部に所属していたことから社会人になっても音楽と繋がっていたいと思いました。また『のだめカウンタービレ』にオーケストラ事務局の仕事が垣間見えるシーンがあり、演奏家としてプロにならなくても音楽と関われる仕事があることを知りました。

「オーケストラ 仕事」で検索して日本オーケストラ連盟（以下、オケ連）のインターンシップを見つけて、ぜひ参加してみたいと思い応募しました。

### 専門的な仕事も体験

9月の1週間を日本センチュリー交響楽団（以下、センチュリー）でお世話になり、専門職の経験をさせていただきました。ステージマネージャーの仕事では舞台での椅子や譜面台の並べ方を教えていただき、ライブラリアンの仕事では、実際に指揮者が使うスコアを専用のテーブルで製本する作業を体験しました。

インターンシップ後、アルバイトに誘っ

ていただきチケットセンターで約7ヶ月働きました。電話でチケットの予約を受けするなど、実際にお客様と話すことを経験させていただきました。

### 熱意が届いて…

インターンシップを通じてオーケストラで働きたいという意欲が増しました。一般大学出身で、専門的な教育を受けていなくても働けるとわかったことも大きいです。

大学4年生の春、センチュリーでのアルバイトを続けながらオーケストラ事務局員の募集を探していたところ、ちょうど募集があった大阪フィルハーモニー交響楽団に応募しました。その募集は「正職員」で大学生の私は当然まだ働けないのですが、とにかく履歴書を送ってみよう！と「アルバイトでいいので働かせてください！」と熱意を書き込みました。

その後、面接をしていただき5月頃からアルバイトを始めました。「新卒になるタイミングで正職員になれるように積極的に経験を積んでほしい」ということで今と変わらないような企画制作の仕事をさせていただきました。無事、翌年4月には正職員として働き始め、2025年4月で7年目となります。

私の場合は大学卒業後すぐに入社することができましたが、この仕事はいわゆる“新卒採用”があるわけではないので、親には「いつ社会人になれるかわからない」と話していました。それでも、「やりたい仕事ならアルバイトを続けながら募集を待つのも良いんじゃない」と家族に理解してもらえたのは大きいですし、今でも感謝しています。

### 今ではオーケストラの一員に

現在は演奏事業部に所属しており、コンサートの企画・制作を担当しています。日程や出演者、曲目を決めたり、主催者とのやり取りを行います。入社前に想像していたより、演奏会の準備に必要なことがたくさんあって驚きました。なので仕事のことを簡潔に説明するのは難しいのですが、「演奏以外のこと」をする仕事です。「なんでもやさん」になれるよう日々精進しています。

楽団員とコミュニケーションを取ること重要な仕事です。信頼していただけるまでに時間はかかりましたが、何かあったときに「京野さん、京野さん」と声をかけてくださると嬉しくて、長く続けてきて良かったと思うし、自分の成長とオーケストラの一員になれたことを実感しました。裏方ですが、一緒にコンサートを作っていると感じられることはこの仕事のやりがいです。

### オーケストラのインターンシップを 経験して欲しい!

私はインターンシップを経験したことでこの業界のことをよく知ることができ、今に大きく繋がっているのも、当時受け入れていただいたセンチュリーや担当して下さった職員の方にとっても感謝しています。もっと多くの方にこの職業のことを知ってほしいので、ぜひこれからこの学生にも経験してほしいと思っています。また、仕事をしていて若い人の視線が必要だと思う瞬間があるので、ぜひインターンシップを経験して事務局に入る方が増えるといいなと思います。

日本オーケストラ連盟では2007年から、オーケストラのインターンシップ受け入れ窓口となり、大学生・院生が加盟オーケストラの事務局でインターンシップを体験しています。募集は毎年6月に行っています。今回は過去に参加した2名の方に、当時の体験とその後について伺いました。



### 中里 桃子さん

一般大学院生  
4月から日本芸術文化振興会へ就職

#### インターンシップのきっかけ

オケ連のインターンシップは、インターネットで「学生インターン」と検索したときに募集のページを見て知りました。周りが進路を考え始める3年生の夏には大学院に進むことを決めていたので就職活動は行っていませんでしたが、4年生になってからインターンシップなどを学生の内に体験した方が良いのではと申し込みました。

#### オーケストラを選んだ理由

音楽経験者でもなく、オーケストラについて詳しいわけでもありませんでしたが、一般企業に就職したら経験できない業界のインターンシップに参加したいと思いました。大学の研究が芸術に関連するテーマなので関心はありましたが、音楽経験がなくても応募できるということだったので飛び込んでみようと思いました。また、日程に制約がなく、経験や希望に沿ってご対応いただけたので大変ありがたかったです。

#### オーケストラの仕事を知って

東京都交響楽団と日本フィルハーモニー交響楽団に2時間ずつインタビューをさせていただきました。オーケストラに

ついてまだ全然知らないことがたくさんあったので、「何も知らず申し訳ございません!」と謝りながら行きましたが、どちらの楽団のご担当者もオーケストラは何かというところから丁寧に教えてくださり、事務局のお仕事やオーケストラの運営方法の違い、コンサートが開催されるまでのお話など観客としてでは知ることのなかったようなお話を伺うことができました。コンサートを聴きに行く際には、お伺いしたことを意識してステージ上や客席を見るようになりました。

#### インターンシップで広がった選択肢

大学では歴史や空間芸術分野を研究していたので音楽や舞台芸術などの時間芸術にはあまり関心がありません

でしたが、インターンシップを経て関心を持つようになり、就職を考えるようになりました。

大学院を卒業した後は就職するということは決めていて、できれば学んだことや経験したことと関連したところが良いと思っていましたが、文化系の分野で新卒採用しているところは限られてくるので難しいと考えていました。オケ連でアルバイトをするなかで日本芸術文化振興会の存在を知り、どのような組織なのかオケ連職員の方から伺い応募することにしました。就職先でどんな仕事ができるのか解像度が高い状態になったことで働いてみたいという気持ちが生まれました。今までは知らなかった世界、知らなかった仕事に関心を持つことができたのもこのインターンシップを経験したことが大きいと思います。

#### 京都市交響楽団でのインターンシップの様子



昨年は初めてオーストラリアからの留学生の参加があり、京都市交響楽団でインターンシップを行いました。国内外を問わず実施内容は変わりません。オーケストラの担当者からは「京響や京響がお付き合いがあるホール（びわ湖ホールなど）、日本のオーケストラの現状、オーケストラメンバーの出演者の決め方、コンサート制作の段取り、ライブラリー（楽譜）やステージ（舞台）などについて、それぞれの事務局スタッフからお話し、現場研修では「0歳からのコンサート」の実施に携わってもらいました。言語の心配をしましたが、多くの事務局スタッフが体験談を交え意欲的に関わり、事務局一丸で遂行できたと思います。」と写真が届きました。インターンシップは受け入れる側にとってもいい刺激となるべく多くあるようです。

# プロフェッショナルオーケストラのもう一つの顔

前号 Vol.115 に続き、「プロフェッショナルオーケストラのもう一つの顔」として新日本フィルハーモニー交響楽団、広島交響楽団、そして、昨年より正会員として活動の幅を益々広げている富士山静岡交響楽団の3楽団の活動をご紹介します。

## 【新日本フィルハーモニー交響楽団】 直伝! ワクワク/トコトコ音楽道

「トリフォニーと新日本フィルの直伝! ワクワク音楽道」(小学校)  
「トリフォニーと新日本フィルの直伝! トコトコ音楽道」(中学校)

墨田区文化振興財団主催のもと、楽団員が墨田区内のすべての公立小中学校を訪問する音楽の出前授業です。毎年全校で実施しており、音楽室を会場に、楽器のしくみ、多彩な音色、初めて聴く曲、生の音の立体感、そして音楽家の息遣いを間近で体験してもらいます。



## 音楽作りワークショップ

オーケストラメンバーとともに、音を鳴らしたり組み合わせたり、重ねたりしながら、参加者みんなで1つの曲を創りあげます。リーダーや仲間とコミュニケーションをとりながらみんなで1つの曲を演奏する体験は、まさにオーケストラの演奏そのものです。



## 墨田区成人式での演奏

毎年、すみだトリフォニーホールで行われる墨田区の成人を祝う会(いわゆる成人式)で、新日本フィルの弦楽メンバーが生演奏をプレゼントしています。演奏する曲目は、はたちの

方からのリクエスト曲で構成しています。



## 【広島交響楽団】 P3 HIROSHIMA (広島3大プロコラボレーション)



広島に拠点を置く広島交響楽団・サンフレッチェ広島・広島東洋カープは、広島が誇る3大プロとして、それぞれ豊かなスポーツ・文化の醸成に寄与し、地域社会に貢献したいと願い、「PRIDE(誇り)・PASSION(情熱)・PROSPECTS(期待)」の3つのPの旗印のもと、コラボレーション活動を継続的に展開しています。3大プロが一致協力して動くことにより、地域社会の「新しい風」となり、広島県民・市民の皆様により「身近な存在」として感じていただけるものになると考え、より一層の広島の元気創出・地域活性化を図るべく、積極的に取り組んでいます。



このコラボロゴマークは、広島県民・市民の方が、地元広島に対する「PRIDE(誇り)」「PASSION(情熱)」「PROSPECTS(期待)」の3つのPを感じていただけるようHIROSHIMAを合言葉に、左から広島交



響楽団、サンフレッチェ広島、広島東洋カープの3大プロが力を結集することをコンセプトとしてイメージしたものです。

## 【富士山静岡交響楽団】

静岡市内の街なかや市民に身近なオープンスペースで、富士山静岡交響楽団の少人数編成の生演奏を楽しめる「まちかどコンサート」を、静岡市の主催で開催しています。お買い物やお出かけの合間に気軽に音楽に触れ、音楽への理解や関心を深めていただくとともに、街のにぎわいづくりに貢献しています。また、地域への社会貢献として、2019年から静岡市内の高齢者福祉施設や病院を訪問する「心のコンサート」を実施しており、弦楽四重奏の演奏で、クラシックの名曲をはじめ、日本の唱歌・歌謡曲・民謡、映画音楽などを施設の皆様に楽しんでいただいています。「ふれあいコンサート」は、クラシック音楽の裾野を広げ、音楽を通じた地域の方々との交流や、リフレッシュの機会を提供し、生活の質の向上を目的に始まった室内楽のアウトリーチコンサートです。2024年度は、静岡県東部の小学校を中心に訪問しました。



# がんばろう NOTO

## 「オーケストラの日」アンサンブル公演 in 輪島



ヴァイオリン：大和加奈（東京都交響楽団）  
梶野絵奈（東京ユニバーサル・フィルハーモニー管弦楽団）  
ヴィオラ：林 康夫（東京都交響楽団）  
磯 多賀子（東京ユニバーサル・フィルハーモニー管弦楽団）  
榎戸崇浩（読売日本交響楽団）  
正田響子（読売日本交響楽団）  
チェロ：海老澤洋三（千葉交響楽団）  
コントラバス：ダニエリス・ルピナス（オーケストラ・アンサンブル金沢）  
フルート：立住若菜（パシフィックフィルハーモニア東京）  
クラリネット：遠藤文江（オーケストラ・アンサンブル金沢）  
坂本由美子（東京ユニバーサル・フィルハーモニー管弦楽団）  
ホール：アンジェラ・フィオーリーニ（オーケストラ・アンサンブル金沢）

2024年1月1日、石川県輪島市を震度7の激震が襲いました。あれから1年余りが経過した2月3日に、輪島市立門前中学校と門前町道下第一団地集会所を12名の演奏家が訪れました。

〈オーケストラ・アンサンブル金沢〉〈東京都交響楽団〉〈読売日本交響楽団〉〈パシフィックフィルハーモニア東京〉〈東京ユニバーサル・フィルハーモニー管弦楽団〉〈千葉交響楽団〉の楽団員がこの日のためにアンサンブルを結成し、復興への願いを込めて音楽をお届けするため、能登へ向かいました。

輪島市立門前中学校では、門前東西の二つの小学校も加わって約100名の児童・生徒が集まりました。コンサートの前に「キャリアトークセッション」を開催し、子どもたちと演奏者が対話しました。続く演奏会では、目の前の楽器から聴こえてくる音にじっと耳を傾けていました。3校の校歌をメドレーにした作品を

アンコールで演奏すると、子どもたちの美しい歌声がアンサンブルを包み込み、会場全体が一体となりました。



仮設住宅地にある門前町道下第一団地集会所での演奏会には、約50名のお客様にお集まりいただき、「希空～まれぞら～」（NHK連続テレビ小説「まれ」主題歌）などを聴いていただきました。終演後に見せてくださったキラキラと晴れるような笑顔、「頑張るよ～」と声をかけてくださった女性の生き生きとした眼差し、集会所を後にするときに両手を振って見送ってくださった方々…その姿に胸を打たれました。

出発地の金沢市と被災地を繋ぐ「のと里山海道」は懸命な復旧作業が進められていますが、幾度も連なる隆起がバスを上下に激しく揺らし、震災が残した傷跡の生々しさを全身で感じました。窓から外を覗くと、雨漏りを防ごうと青いビニールシートで屋根を覆う家々が目の前にあり、全壊した家を撤去している人々の姿がそこにありました。「危険」と書かれた赤い貼紙のある家もあり、誰もいないその家が泣いているようにも見えました。

翌日は日本海側を寒波が襲い、消雪装置の再開がままならない能登の地を分厚い雪が覆いました。どうか一日も早く復興しますように。

一緒にがんばろう、NOTO！



### 能登半島地震 復興の力の源は

家屋の解体が進む奥能登地区は、街中で見かける人も少なく、淋しさが増えています。しかし、学校を訪れると活発な子供たちに迎えられ、私たちは元気をいただいて、金沢に帰ってくる人が多いのです。初めて聴く弦楽器の音や、子供たちが知っている曲がオーケストラ楽器で演奏されたたん、子供たちは高揚し、表情が変わります。その瞬間がとても嬉しいのです。仮設住宅で避難している市民の皆さんと子供たちが一緒に私たちの演奏を聴いている姿を見ると、復興の力の大きな源は子供たちなのではないかと思うのです。

オーケストラ・アンサンブル金沢  
オーケストラ・ゼネラルマネージャー 床坊 剛

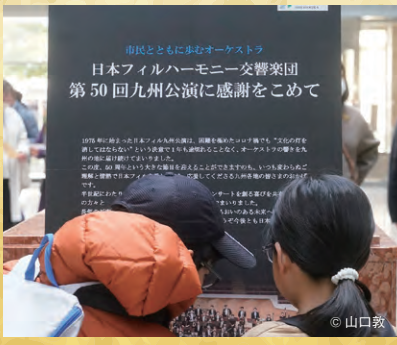


珠洲市立上戸小学校を訪問(2025年1月20日)

# 日本フィル九州公演、50年

指揮：カーチュン・ウォン（首席指揮者）  
 チェロ：宮田大（長崎・大牟田・福岡・佐賀）  
 ピアノ：仲道郁代（北九州・大分・都城・鹿児島・熊本）

- 2/8(土) 長崎市民会館文化ホール
- 2/9(日) 大牟田文化会館大ホール
- 2/11(祝) 北九州ソレイユホール
- 2/12(水) iichiko グランシアタ (大分市)
- 2/14(金) 都城市総合文化ホール 大ホール
- 2/15(土) 宝山ホール (鹿児島市)
- 2/16(日) アクロス福岡 シンフォニーホール
- 2/18(火) 佐賀市文化会館大ホール
- 2/19(水) 熊本県立劇場 コンサートホール



1975年にスタートした日本フィル九州公演が第50回という大きな節目の年を迎えました。その最大の特徴は、全地域で市民ボランティアによる実行委員会とオーケストラが、企画・広報・チケット券売・当日運営まで、全てにおいて協働して行っていることです。50年もの間毎年欠かさずコンサートを開催してきたのは実に驚異的で、多くの方々の熱い想いと活発な活動の積み重ね、そして私たちの演奏を心から待ち望み楽しんでくださる多くのお客さまが存在していることで築かれた歴史です。

公演を率いたのは首席指揮者カーチュン・ウォン。新時代の日本フィルサウンドを各地で響かせ衝撃と感動を巻き起こしました。また、仲道郁代さん (Pf) と宮田大さん (Vc) は両名とも九州には何度かご出演され、聴衆と密接に通い合う公演の意義を深くご理解いただき、連日白熱の共演を繰り広げてくださいました。長崎と福岡、熊本はチケット完売、他地域もひじょうに多くのお客さまにご来場いただ

き、大歓迎ムードのなか全日程を終えることができたのは幸せとしか言いようがありません。

そして今、地域の大人たちが熱意をこめて活動に取り組む様子に影響され共感し、新世代の大学生や実行委員のご家族の小中学生も活動に加わって、頼もしい若き文化の担い手が育っています。

この公演は、日本フィルを応援し関わったすべての方々の想いや行動が結実し、人々の人生や地域の文化的背景となり、果てなく世界を音楽の力で染め上げていく大きな力を持つと確信した2週間でした。

(日本フィルハーモニー交響楽団 賀澤美和)



## オペラベースCEOを囲んで & 子どものためのオーケストラ 読み解きセッション

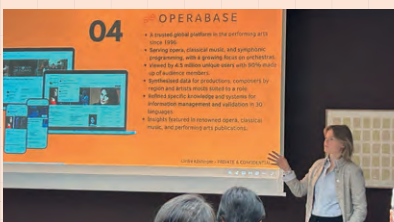
2月28日(金) @東京国際フォーラム会議室

日本オーケストラ連盟主催。全国の加盟オーケストラ事務局の広報や制作担当者をはじめとする音楽業界関係者が集まり交流や意見交換を行った。

14:00 ~ オペラベース CEO のウルリケ・クステインガー (Ulrike Köstinger) 氏にご登壇いただいた。

オペラベースには世界中のアーティストや演奏されている曲目等のデータベースが豊富にあり、コンサート検索機能だけでなくキャスティング機能も備えていると説明し、日本のオーケストラ団体やマネジメント団体への活用を提案した。

また、近年日本のインバウンド需要が高まっていることを挙げ、日本のオーケストラが旅行者の獲得をするための方法やオペラベースもアジア地域での普及を目指していることなど、意見交換を行った。



←オペラベース サイト  
<https://www.operabase.com/>

15:40 ~ 日本オーケストラ連盟は、独立行政法人日本芸術文化振興会の委託を受けて「舞台芸術等総合支援事業（学校巡回公演）」の音楽分野で統括業務を行っている。その巡回公演に関するセッションとして、株式会社電通 PR コンサルティング 企業広報戦略研究所 上席研究員 戸上摩貴子氏を迎え、連盟が2015年より調査を継続している「子どものためのオーケストラ検証プロジェクト」について10年間の分析結果とデータの読み解き方を伺った。

この調査は加盟オーケストラが学校巡回公演で訪問した日本各地の小学校を対象に、オーケストラを鑑賞したことでのどのような経験になったか、意識・心境やその後の行動の変化があったかについてアンケートを取ったもの。子どものためのコンサートの成果を定量的、定性的に形にして発信し続けている。

コロナ禍や社会情勢等で子どもの生活はこの10年変化し続けているにもかかわらず、オーケストラ鑑賞体験後の子どもに心の動き

や意識・心境の変化がほぼ同様に存在し続けることが分析結果によりわかった。巡回公演の制作をしているオーケストラ事務局の担当者からは、調査を継続することの重要性について声が上がった。



←最新の調査結果のパンフレットはこちら  
<https://www.orchestra.or.jp/library/orchestra-performances-for-children/>

←学校公演を行うオーケストラ事務局担当者による座談会記事  
<https://note.com/ajso/n/nb2e00e9b6fcd>

# 阪神・淡路大震災30年 地域とともに歩んだ劇場とオケ

神戸新聞社NIE・NIB 推進部 網 麻子

阪急電車の大阪梅田駅、神戸三宮駅からいずれも特急で15分。西宮北口駅すぐに、兵庫県立芸術文化センター（西宮市高松町）は立つ。阪神・淡路大震災からの「心の復興」を掲げて2005年に創設され、今年10月に開館20年を迎える。世界的な指揮者、佐渡裕さんが芸術監督を務め、専属の「兵庫芸術文化センター管弦楽団(PAC)」が活動する。

震災から丸30年の1月17日から3日間、PACの定期演奏会が芸文センター大ホール（2千席）で開かれ、連日満席となった。

最初の曲は、佐渡さんが、震災30年に合わせ、NHK連続テレビ小説「あまちゃん」の音楽で知られる作曲家、大友良英さんに委嘱した作品「そらとみらいと」。佐渡さんは「祈りがあり、未来に向かっていく作品をお願いした。開館以来、僕のミッションとしてやってきたこと」と、観客に語り掛けた。

佐渡さんが指揮棒を振る。チリン、チリンと、客席のそここから音が響く。法要のようだと思っていると、舞台上から美しい旋律が流れ出した。第2楽章は打って変わってエネルギッシュで混とんとした感じ。第3楽章は太鼓が鳴り響き、軽快な音色が奏でられ、まさにお祭り。指揮者の3・3・7拍子の求めに応じ、力いっぱい手をたたいた。

震災の思いを共有する空間になったホール。震災当時記者4年目だった私も、耳を澄ませた。この劇場は、佐渡さんのいう「みんなの心の広場」だと感じた。

◇

1995年、阪神・淡路大震災が発生し、6434人が亡くなった。市場があり、古い木造家屋が密集した西宮北口は、全世帯の6割超、約3300世帯が全半壊、100人が犠牲となった（神戸新聞2014年10月25日付朝刊より）。

2004年、人の痛みが色濃く残る街で、開館に向け、佐渡さんは半径2キロの円内のすべての学校を回り、住民と話し合った。

芸文センターは05年、震災からの「創造的復興のシンボル」として開館した。「親しみやすく、豊富なメニューを低料金で届け、幅広い皆さんに来ていただくことを徹底した」（元副館長の藤村順一さん）。

06年、佐渡さんのプロデュースオペラ「蝶々夫人」が上演され、全8公演を売り切るなど、

人気を集めた。西宮北口駅周辺のにしきた商店街、芸文センターなどでつくる「西北活性化協議会」は、「地域で応援しよう」と、前夜祭を実施し、盛り上げた。

プロデュースオペラはこれまでに19作品185公演を実施、入場者は33万人を超えた。毎夏、新作を上演し、夏の風物詩として定着し、前夜祭は今も続く。「地域の人が企画した前夜祭は、世界でも珍しい」と話す佐渡さんは笑顔だった。積み重ねてきた地域との強い結びつきは、劇場の大きな財産となっている。

◇

芸文センター専属のPACは「アカデミー機能」を持つ珍しいオケだ。国内外でオーディションを行って35歳以下の若手演奏家を集め、在籍期間最長3年とし、教育していく。コアメンバーは今年1月1日時点で46人。

20年前の設立当初は、「オケは同じメンバーで時間をかけてつくり上げるもの」などと批判もあった。

しかし、現在、PACの定期演奏会は人気がある。1シーズンに計9回あり、大ホール（2千席）で1回につき金曜日曜日の3公演を開催。計6千席に対し、9回の通し券「定期会員券」が占める割合は、今季が7割。国内のオケでも際立って高いという。

「卒団」した127人が、NHK交響楽団やミュンヘン・フィルハーモニー交響楽団（ドイツ）など、世界28カ国・地域のオー



佐渡裕さんの指揮で「そらとみらいと」を演奏する兵庫芸術文化センター管弦楽団＝兵庫県立芸術文化センター©飯島隆

ケストラで活躍する。

楽団部チーフ・プロデューサーの横守稔久さんは「卒団メンバーの活躍は想像以上。PACにいい評価をいただくようになり、知名度も上がった。10年を超えた頃からいい循環ができた」と喜ぶ。

PACで登場した指揮者やソリスト、卒団メンバーらが、オケや定期演奏会の魅力について口コミで広め、評価や知名度のアップにつながっているという。

◇

24年11月に「開館20周年企画」の記者会見があった。芸文センターは、プロデュースオペラや、PACの定期演奏会など年間約750公演（23年度）を開催した。入場者数は24年3月に累計850万人に達し、国内屈指の公立劇場に育った。佐渡さんは「成功したという感覚はある」とし、「まだまだ種をまき続けて、これからもっと大きな花を咲かせたいですね」と語った。

芸文センターとPACの取材を重ね、劇場やオケが地域と歩んでいくことの大切さを教えられた。震災から生まれた「みんなの心の広場」を、地域の人と応援していきたい。

「復興にはおにぎり文化の両方が必要」と、芸文センター構想を担った劇作家、山崎正和さんは訴えた。震災から30年を経て、芸術文化は心の復興に大きな役割を果たすことを改めて実感する。この劇場とオケの在り方が、全国の被災地の道標になることを願っている。

## オーケストラ 連帯の軌跡 ⑥

日本芸術文化振興会基金部プログラムオフィサー  
野宮 珠里

## 苦渋の選択—東北交響楽連盟

1980年に文化庁が新たに示した「民間芸術等振興費補助金」の交付資格が波紋を広げたことは本連載第4回で触れたが、有給専属楽団員数55人程度以上▽定期演奏会開催実績が毎年度5回以上、といった厳しい条件がつけられた地方オーケスタの中には存亡の危機に瀕する団体もあった。

東北初のプロオーケストラとして1972年に誕生した山形交響楽団は74年度から文化庁の助成を受け、79年度の助成額は1350万円に上り運営の柱となっていた。楽団員約30人の山響にとって新基準達成は困難で、当時の事務局長であった大沢衛は文化庁に陳情。そこで文化庁から提案されたのが、宮城フィルハーモニー管弦楽団と一緒に補助金の受け皿となる組織を作ることであったという（「山形交響楽団20年史」1992年、山形交響楽協会）。

文化庁の助言に従い1980年10月1日に東北交響楽連盟が発足。会長には山形交響楽協会の水井寅三郎会長が就任し、事務局は山響内に置かれた（会長職、事務局は両楽団が2年交代で担当）。連盟が助成金を受け取る条件として、連盟主催で年間5回以上、合同で定期演奏会を開くことが求められたが、運営方法などを巡って両楽団の意見がまとまらず、同連盟第1回定期演奏会は1982年にずれ込む。5月21日に宮城県民会館で開催された第1回は、実際には宮城フィルの第25回定期演奏会で、山響の楽団員17名が加わり、福村芳一指揮でショスタコーヴィチの交響曲第9番などを演奏。大山真人は「予想以上の好演」としつつ「総体的にバランスの悪さを感じさせ」「2つの異なった主張を持つ楽団がぶつかり合い、融和し合うというのも、今までとは異質の響きを作り出せる意味でも面白いが、危険性もかなりある」と指摘している（『音楽の友』1982年7月号）。

その後文化庁から85年度末までに2管編成55人達成を求められた山響は、人員増が大幅な赤字増に繋がるとして達成を断

念。85年度の補助金を辞退し、活動の存続が危ぶまれたが、市民らの支援の輪が広がり、87年1月には初の東京公演を成功させるなど存在感を示し、90年度からは芸術文化振興基金の助成がスタートする。他方、宮城フィルは単独で新基準を満たせる目途が立ち、文化庁、山響の了承を得て単独で同連盟の定期公演を87年9月の第33回（宮城フィル第50回定期）まで実施。89年に仙台フィルハーモニー管弦楽団と改称し、外山雄三音楽監督の下、新体制をスタートさせる。

## 東京オーケストラ事業協同組合の設立

同じ頃、在京のオーケストラでも連帯の動きがあった。1984年9月、自主運営オーケストラ6団体——新星日本交響楽団、新日本フィルハーモニー交響楽団、東京交響楽団、東京シティ・フィルハーモニック管弦楽団、東京フィルハーモニー交響楽団、日本フィルハーモニー交響楽団——が「東京オーケストラ協議会」を結成。日頃はライバルである楽団が手を組み、依頼公演の出演料に関する協議や東京都への陳情活動などに精力的に取り組んだ。新星日響の楽団長であった樽松三郎によれば「自主オーケでは仕事の取り合いで出演料の値下げ競争のようなことも起こり、一度皆で話し合おうというのが始まりだった」という。まず、オーケストラにとって重要な仕事相手であったバレエ団を回った。「あからさまな出演料の交渉ではなく、優れた舞台芸術を創るために互いに協力しましょう、と話しました。東京交響楽団の楽団長だった金山（茂人）さんの提案で各楽団のトップが揃って回ったことで説得力を持ち、我々の団結力も強まった」と振り返る。

東京都は当初、東京都交響楽団の存在を理由に助成に消極的であったが、同協議会が知事や都議会各党等に陳情を続けた結果、88年には都議会の予算特別委員会で在京民間オーケストラの現状について取り上げられ、鈴木俊一知事が現行の事

業の充実や新たな助成措置等について検討すると答弁。同年7月には都議会オーケストラ振興議員連盟が設立され、超党派でオーケストラを支援する機運が高まった。

89年度の新規事業として「都民名曲サロン」が予算化され（年間30公演、7000万円）、その受注の受け皿として、協議会のうちの法人格を有する5団体により89年4月に設立されたのが「東京オーケストラ事業協同組合」であった。

事業は次第に増え、中でも都内に在住・在勤する65歳以上を対象に、各楽団が指定した公演の入場料を都の補助で一律3000円割引く「シルバーエイジ芸術鑑賞補助事業」（1996～2001年度）は、先駆的な取り組みとして注目された。その後も、若手アーティストを起用した「フレッシュ名曲コンサート」や、体験型芸術プログラム「子どもたちと芸術家の出あう街」等を請負い、2015年からは特別支援学校でのオーケストラ公演がスタートするなど、都民のニーズに対応した多彩な活動を継続している。

（文中敬称略）

\*文中記載以外の主な参考資料

- ・「社のオーケストラ 仙台フィル50年の物語」須永誠著（2023年、音楽之友社）
- ・「創立50周年記念 山形交響楽団クロニクル～50年の軌跡」（2024年、公益社団法人山形交響楽協会〈山形交響楽団〉発行）
- ・「河北年鑑」昭和58年、61年版（1982、85年、河北新報社）



東京オーケストラ事業協同組合が1994年4月に発行したパンフレット



## 東京フィルハーモニー交響楽団 演奏記@サウジアラビア・リヤド ファイナルファンタジーXIV コンサート

Echoes of Eorzea : "A Decade of Final Fantasy XIV in Symphony

2024年11月28日(木)20:00 / 11月29日(金)20:00

会場:サウジアラビア リヤド プリンセス・ヌーラ大学 レッドホール

指揮:栗田博文 管弦楽:東京フィルハーモニー交響楽団 歌:アマンダ・エイケン、ジェイソン・チャールズ・ミラー

合唱:GLORY CHORUS TOKYO ピアノ:森下唯

演目:ファイナルファンタジーXIV 楽曲



2024年4月、一本の電話から全ては始まりました・・・。

「あの、11月にサウジアラビアへ行けますか??」

遡ること2020年新型コロナウイルス感染症を機に、海外どころか国内での公演も無くなり路頭に迷っていた事を考えると、「以前の状態に戻る」というより「新しいスタイル」を模索し続けて過ごしてきた4年間。「こんな形で海外公演が増えてきたカー」というのが本音でした。

これまでオーケストラの海外公演というと1年以上、長い時は3年ぐらいい前から用意周到に計画・準備をして行うのが通常でしたので、半年前に、そしてこれまで訪れたことが無い中東への演奏旅行は、とても不安を感じていました。

今回の公演は、サウジアラビアで初めて開催されるゲーム「ファイナルファンタジー

XIV」のオーケストラコンサートです。「日本のコンテンツ」が世界に求められた証であり、そこに本場である日本の楽団・コーラスとスタッフ総勢120名が招聘されたことは大きな意義を感じさせるものでした。

海外での公演は、公演地の文化を学ぶ旅でもあります。サウジアラビアではイスラム教の慣わしに伴い、1日5回のお祈りが行われ、その間、オーケストラの音出しは厳禁。飲食制限(豚肉とアルコールの禁止)、肌の露出は控えるなどの服装の制限、そして、金曜・土曜が休日となる違いなど、我々の通常の就業スタイルを微調整しながらの旅となりました。肝心の公演はというと、王族の方々も多数ご列席頂き、満席の会場は、聴衆が演奏に対して熱狂的に応えてくださり充実した本番となりました。改めて、日本の文化が海外で非常に受け入れられ、高い需要があると身をもって体験しました。

東京フィルは2024年から海外での公演が続き、2025年は3月に東京と韓国・ソウルにてKBS交響楽団と合同で日韓国交正常化60周年記念公演を、そして4月には、アラブ首長国連邦ドバイにて、世界中の聴衆や批評家から高い評価を得ている高名な音楽家やオーケストラが多数出演するコンサート「InClassica」に首席指揮者アンドレア・パッティストーニと共に出演、特別客演指揮者ミハイル・プレトニョフとピアノ協奏曲で共演するなど、2週間で6プログラム6公演の旅に挑みます。

昨今のインバウンド需要から見られる、海外から日本への興味がさらに高まっている事を追い風に、今後も「東京フィル」=「日本コンテンツ」として、世界に認められる存在となるべく奮闘して参ります。

東京フィルハーモニー交響楽団  
事業部 公演制作 課長 岩崎 井織

## 新日本フィルハーモニー交響楽団 アブダビ・フェスティバルへ

2025年2月7日(金)20:00 / 2月8日(土)20:00

会場:アブダビ市エミレーツパレスホール

指揮:佐渡裕(新日本フィル 音楽監督)

ピアノ:反田恭平 テノール:ジョナサン・テルマン

アラブ首長国連邦(UAE)の首都・アブダビで毎年開催されている『アブダビ フェスティバル』(Abu Dhabi Festival)。2025年のテーマ国は「日本」であり、佐渡裕指揮 新日本フィルハーモニー交響楽団が開幕公演に出演し、大盛況のうちに2公演を終えました。

この音楽祭へのご招待のご縁で2024年12月2日には東京で行われたUAE建国記念式典でも楽団メンバーが同国歌、君が代等の演奏の栄誉を頂きました。長い折衝を経て、現地へ渡航、この機会を生かして楽団員8名、佐渡裕音楽監督、反田恭平氏はアブダビ日本人学校を訪問、日本のプロ



オーケストラの響きを子供たちに楽しんで頂きました。同校には日本企業の駐在員ご子弟とUAEの子供たちも通っており、全員でエルガーの「威風堂々」を合奏する等、「特別音楽授業」も行いました。

同国の最高級ホテルエミレーツパレス内のホールで音楽祭初日には、首長一族であるシェイク・ムバラク・アル・ナヒヤーン大臣のご臨席のもと、演奏に先立ち、都倉文化庁長官のUAEへの文化貢献に対する表彰式が行われ、楽団の演奏に進みました。反田さんとのラフマニノフの協奏曲、ドヴォルジャークの新世界の熱演に観客は全員スタンディングオーベーション、アンコールにはこの日のために新たに編曲(辻田絢菜氏)された墨田区の愛唱歌、瀧廉太郎「花」を、地元ア



ブダビ・ユースオーケストラメンバー10名と演奏、両国の国交開始50周年に花を添えました。翌2月8日も熱烈な拍手の中、満席のお客様総立ちの公演となりました。

この音楽祭は22回目を迎え中東での随一の音楽祭として評価が高く、クラシック音楽の魅力である「時代と国境を越える普遍的価値」を改めて感じたひと時でした。

佐渡音楽監督は「新日本フィルの歴史に残るツアー」と語り、来場された日本人の方から、「日本人として誇らしい」とのお言葉も頂きました。国際交流という大きなテーマに参画できた喜びを全員とお客様で共有できた充実の一週間でした。

新日本フィルハーモニー交響楽団  
事業部 高橋晴二



# 読響、欧州ツアーへ 事務局4年目の谷田部さんにレポート頂きました。

読売日本交響楽団は2024年10月13日から24日までの12日間にわたり、ドイツ（ニュルンベルク、フィリンゲン＝シュヴェニンゲン、ベルリン、ハンブルク、ミュールハイム）、イギリス（ベイジングストーク、バーミンガム、ロンドン）の計8都市で公演を行いました。読響にとって約10年ぶりの欧州ツアー、また常任指揮者セバスティアン・ヴァイグレとの初めての海外公演でした。各公演のプログラムは、以下の7作品から組み合わせて構成しました。

- 伊福部昭／舞踊曲〈サロメ〉から“7つのヴェールの踊り”
- 武満徹／〈3つの映画音楽〉
- ブラームス／ヴァイオリン協奏曲（独奏：クリスティアン・テツラフ）
- ベートーヴェン／ヴァイオリン協奏曲（独奏：クリスティアン・テツラフ）
- チャイコフスキー／ピアノ協奏曲第1番（独奏：藤田真央）

●チャイコフスキー／交響曲第4番

●ラフマニノフ／交響曲第2番

初めてそのホールで演奏するメンバーがほとんどの中、ヴァイグレの匠の統率力とオーケストラの高い集中力により、いずれの会場でも読響らしいサウンドを披露できたツアーだったと感じます。どの公演もお客様には演奏を大きな拍手とともにポジティブに受け入れていただき、客席の反応から刺激を受けたという楽団員の声も多くありました。

普段とは異なる演奏環境、またバスでの長距離移動なども伴う行程ではありましたが、各自が連日の本番に向けて綿密なコンディションづくりに励み成し遂げることができた8公演となりました。また、出番の分担に伴って降り番（出演しない曲）があるメンバーの多くが、会場リハーサルや本番を客席から熱心に聴き、オーケストラの演奏を客観的に捉えて自身の演奏にも活かそうとする姿が印象



イギリス・ベイジングストーク公演の会場にて

的でした。

今回のツアーを通して楽団員と事務局員のそれぞれがヨーロッパの地で体得したこと、また移動も含めた約2週間の旅程を共にすることで深めることができたチームワークを、今後の演奏活動および楽団運営に繋げてまいります。

（読売日本交響楽団事務局制作課

谷田部 蘭香）

速報！開催報告

## 明日を担う音楽家たち 2025

2月27日(木) 19時 @東京オペラシティコンサートホール

「明日を担う音楽家たち」は、文化庁の「新進芸術家海外研修制度（旧 芸術家在外研修制度）」により海外で研鑽を積んだ若手の芸術家たちが成果を発表するコンサート。今回は本田ひまわりさん（オルガン）、原田莉奈さん（ピアノ）、青島周平さん（ピアノ）、山根風仁さん（チェロ）が指揮者の高関健さん率いる東京シティ・フィルハーモニック管弦楽団と協演した。鮮烈な印象を残した俊英4名のそれぞれの4曲、公演レポートは次号（7月発行）に掲載予定。お楽しみに！



指揮／高関 健  
管弦楽／東京シティ・フィルハーモニック管弦楽団  
司会／田添菜穂子

主催：公益社団法人日本オーケストラ連盟

助成：文化庁文化芸術振興費補助金（舞台芸術等総合支援事業（芸術家等人材育成）） 独立行政法人日本芸術文化振興会



本田ひまわり



原田莉奈



青島周平



山根風仁

ボッシュ：オルガン協奏曲 イ短調 Op.100   オルガン／本田 ひまわり  
モーツァルト：ピアノ協奏曲第23番 イ長調 K.488   ピアノ／原田 莉奈  
プロコフィエフ：ピアノ協奏曲第3番 ハ長調 Op.26   ピアノ／青島 周平  
シューマン：チェロ協奏曲 イ短調 Op.129   チェロ／山根 風仁

写真：藤本史昭



# リレーエッセイ

日本フィルハーモニー交響楽団  
チーフステージマネージャー

阿部紋子



ステージマネージャー界のバイオニア、自ら道を切り開き、今や後進の道しるべともなっている阿部紋子さんにご寄稿頂きました。

**PROFILE** 大学卒業後9年程フリーランスのステージマネージャーとして活動し、2013年アシスタントとして入社、2016年よりステージマネージャーを務める。

## 【温故知新／ステイジアルバイトについて】

大学生3年の夏、アフィニス夏の音楽祭のインターンとして参加させて頂いた際、生まれて初めてステージマネージャーという職業があることを知りました。オーケストラの現場はとても刺激的で、人生の景色が白黒からカラーになるほどの衝撃を受けました。演奏者を支える喜びを自分も職業にしたいと思い、迷うことなくステージマネージャーを目指し早20年、長い間指示を受ける立場でしたが、今や指示を出す立場となり、時代の変化に直面しました。手弁当であろうと経験値を増やすことが最優先、「見て学べ」という昔ながらの徒弟制度時代は終わっており、むしろ通用しない時代になっていました。

不景気と共に慢性的なアルバイト不足がどこのオーケストラでも発生し、それを打破するためにはステイジアルバイトの認知度を上げて裾野を広げる必要があると考えました。

まずはネットでの定期募集を行うことで興味のある方に面接を受けて頂き、合格後は「見て学べ」ではなく「仕事内容を段階的に教えていく」ことを心がけました。具体的には1日でクリアできるような小さな仕事内容を10項目ずつグループ分けし、12段階作りました。先に進むほど難しい内容になっていくようグループを順序立て、ゲーム感覚で「クリアしていく楽しさ」を感じてもらえるように工夫をしています。実際、アルバイトの立場でも相当数のホールの特徴を覚えなければならぬことは大変だと思いますが、皆さん本当に頑張ってくれています。

ステージの仕事はまさに海況。同じ状況という事は有り得ません。練習場を持たない当団はリハーサルのために都内のホールを転々とするため、例え同じホールであっても昨日は良かったことが今日は違うということもままあり、いかに臨機応変に対応

できるかを求められます。他のアルバイトでは中々求められない臨機応変さを分かりやすく具体的に指示していくことが今後の課題と感じています。

演奏者にとってベストの環境を毎日整え続けられるよう、スタッフである私達はチーム力を上げることが最重要だと思っています。1人がずば抜けて仕事ができるよりも、雰囲気、向上心、情報共有をアルバイトの皆さん含めて「チーム」として進めていくには、前向きなスタッフを多く集めることがまずは第一歩かもしれません。

時代が変わったとしても、先輩達が創り守ってきて下さったこのオーケストラへの想いや伝統を温め続け見失わないように、アプローチの仕方を工夫することによって先輩達と同じ目標に向かって邁進していきたいと思います。

刊行しました



## 日本のプロフェッショナル・オーケストラ年鑑2024 Japanese Professional Orchestras Yearbook 2024

### 目次

- 1 公益社団法人 日本オーケストラ連盟 加盟団体
- 2 刊行にあたって
- 4 定期演奏会にみる2023年度のオーケストラ活動の展望 寺西基之
- 8 最も印象に残ったコンサート2023年度(2023年4月1日～2024年3月31日)
- 19 子どもたちにオーケストラを届けたい 『学校巡回公演』の〈今〉、そして〈未来へ〉
- 25 加盟団体総覧 一名簿・プロフィール・2023年度公演データ・社会貢献活動・人材育成等・おすすめCD・DVD・2023年度収支
- 160 オーケストラの実績2023
- 162 日本オーケストラ連盟加盟団体都道府県別演奏会回数
- 163 定期公演記録 正会員
- 176 定期公演記録 準会員
- 193 定期公演以外の自主公演記録 正会員
- 235 定期公演以外の自主公演記録 準会員
- 246 日本オーケストラ連盟加盟団体以外の主なオーケストラの定期演奏会記録
- 249 世界のオーケストラで活躍する日本人演奏家たち
- 256 2023年度 来日オーケストラの概要
- 268 日本オーケストラ連盟 目的および事業／設立の主旨および経過／会員の入会に関する条件
- 270 日本オーケストラ連盟 役員一覧／賛助会員一覧
- 271 日本オーケストラ連盟 2023年度事業報告



『日本のプロフェッショナル・オーケストラ年鑑2024』はこちらからご覧いただけます

〈令和7年度文化庁予算〉

令和7年度の予算について、令和6年12月27日に閣議決定しその後3月4日に衆議院を通過、年度内の成立が見えてきた。文化庁予算は令和6年度予算1,062億円と比べると1億円(0.1%)プラスの1,063億円となった。この他に、国際観光旅客税財源事業84億円と令和6年度の第1次補正予算として569億円が別途計上される。

通常予算でオーケストラ活動に関係のある舞台芸術等総合支援事業については、前年度の94.19億円から93.29億円の微減となっており、いくつかの事業に影響が出るものと考えられる。

(1) 学校巡回公演

公演数は前年度と同数の1,876公演(うち、へき地等560公演程度)で、予算も前年度と同額であることから、昨今の諸経費の高騰を考えると、実際に予定公演数を行うのは難しい状況である。

(2) 芸術家等人材育成

前年度比、約7,000万円の減額が見込まれており、連盟としては、「オーケストラ年鑑」の制作や、「明日を担う音楽家たち」公演開催(令和7年度は開催しない予定)などの今後の進め方に影響が出るものと思われる。

(3) 我が国を代表する芸術団体等支援、創造団体向け支援

最大3年間となる複数年支援の団体数もここ数年増減なく70団体程度であり、助成金額についても前年度と同額となっているため、大きな変化はないことが予測されるが、令和6年度より不採択となる団体も出て来っており、今後、申請する各団体の運営状況や、助成を受ける意義や必要性などについてもより細かく求められることが予想される。

(4) 全国キャラバン

令和5年度から通常予算で開始された〈全国キャラバン〉は、前年度から8,000万円増の5億8千万円となり、5団体4地域程度から7団体3地域程度に拡充となった。概算要求では10億を見込んでいたため、申請額とは大きく乖離した採択額となる事が予想される。

(5) 国際芸術交流総合支援

〈国際芸術交流総合支援〉は、海外公演活動支援14公演程度、国際共同制作支援3公演程度、国内開催の国際的なフェスティバル支援4公演程度について46億円と前年度と同額となっている。

大阪4オケ2025(大阪・関西万博開催記念/第63回大阪国際フェスティバル2025)の開催

昨年10周年を迎えて「関西6オケ」として開催された、今や大阪の春の風物詩ともいえる「大阪4オケ」。2025年は「大阪4オケ」に戻り、大阪4つの主要オーケストラが一堂に会し、下記の楽曲が披露される。また、今年は大阪・関西万博開催記念の一環として開催される。

日時: 2025年5月10日(土)

14:00開演(13時開場)

会場: フェスティバルホール

出演・プログラム:

①大阪フィルハーモニー交響楽団×尾高忠明(音楽監督)

武満徹:「波の盆」組曲

ブリテン: 歌劇「ピーター・グライムズ」より「4つの海の間奏曲」

②関西フィルハーモニー管弦楽団×鈴木優人(首席客演指揮者)

萩森英明: 東京夜想曲

バーンスタイン: 「ウェスト・サイド・ストーリー」より「シンフォニック・ダンス」

③大阪交響楽団×山下一史(常任指揮者)

外山雄三: 管弦楽のためのラプソディ

R. ショトラウス: 交響詩「ティル・オイレンシュペーゲルの愉快なはずら」

④日本センチュリー交響楽団×久石譲(音楽監督 2025年4月就任予定)

久石譲: Adagio for 2 Harps and Strings

ストラヴィンスキー: バレエ組曲「火の鳥」

(1945年版)



愛知4大オーケストラ・フェスティバル2025『ブラームス 交響曲全曲演奏会』の開催

愛知県に拠点を置く4つのプロフェッショナルオーケストラが一同に会してブラームスの交響曲全曲を披露する。一日で4曲を網羅する贅沢な企画。

日時: 2025年8月31日(日)

13:00開演(12:15開場)

会場: 愛知県芸術劇場コンサートホール

出演・プログラム:

【山下一史(指揮) 愛知室内オーケストラ】

ブラームス: 交響曲第1番 ハ短調 op.68

【竹本泰蔵(指揮) 中部フィルハーモニー交響楽団】

ブラームス: 交響曲第2番 ニ長調 op.73

※秋山和慶氏の逝去に伴い、竹本泰蔵氏へ変更となった。

【角田鋼亮(指揮) セントラル愛知交響楽団】

ブラームス: 交響曲第3番 へ長調 op.90

【川瀬賢太郎(指揮) 名古屋フィルハーモニー交響楽団】

ブラームス: 交響曲第4番 小短調 op.98



## オーケストラ初、ジェンダー・ギャップについての意識調査

オーケストラの楽員および職員のワーク・ライフ・バランスとジェンダー・ギャップに関するアンケート調査結果（速報値）」を公開しています。



昨年（2024年）6月に「東京藝術大学キュレーション教育研究センターとみずほフィナンシャルグループの共同研究プロジェクト「アートとジェンダー」のリサーチプログラムの一環として、日本のオーケストラ女性楽員と女性職員にアンケート調査を行いたいというメールを頂きました。

### オーケストラのジェンダー観は旧態依然？!

趣意書には「146か国中非常に低い125位にある日本のジェンダー・ギャップ指数、中でも音楽業界には独自の特殊性があり、音楽大学の卒業生の約9割が女性（ドイツや中国は約5割、韓国は約7割）である一方、プロオーケストラの女性楽員比率は44.8%にとどまっており、欧米では女性指揮者の活躍が珍しくなくなった一方で、日本ではオーケストラのリーダー格（指揮者、コンサートマスター及び首席奏者等）の女性比率が低いことも問題視されており、旧態依然としたジェンダー観が根強く残るクラシック音楽業界において、日本では高等音楽教育との関連から更に大きなジェンダー・ギャップの問題を抱えていることが分かる。」と断言されてしまい、「世界的にみて日本はジェンダー平等後進国となっているが、今こそ日本のプロオーケストラは、互いに連携しながらこの問題を進展させることが強く求められているのではないかと考えられ、「日本のプロオーケストラの女性楽員はあらゆるジェンダー・ギャップについて

どのように認識し、また経験しているのか、またオーケストラ事務局はジェンダー・ギャップについてどのように理解し、また策を講じているのか、実態を把握する」目的として、アンケート調査へのご協力を、というものでした。

・・・どこの国の話かな、と思う程に衝撃的な程ちぐはぐな第一印象を受けました。なぜこんなにも「旧態依然としたジェンダー観」と、近くにいるはずの研究者に捉われているのか、埋まらない溝をのぞき込むような思いで、最初の打ち合わせに出席したことを思い出します。

### ギャップを問うこと

和やかな激論の末、ジェンダーに関係なくアンケートは実施するご理解を得て、研究者の方々には3か月もかけて頂き、なるべくシンプルな設問作成に大変なご尽力を頂きました。

そして、「国際社会ではSDGs（持続可能な開発目標）の目標5「ジェンダー平等を実現しよう」に基づき、各国が実態調査や具体的な施策に取り組んでいるが、国内のクラシック音楽業界においては、ワーク・ライフ・バランスやジェンダー・ギャップに関する実態調査が十分に行われていない現状」にあり、「プロ・オーケストラにおけるワーク・ライフ・バランスとジェンダー・ギャップの現状を明らかにすることを目的とし、この調査結果を広く共有することで、クラシック音楽業界全体で、ワーク・ライフ・バランスの改善やジェンダー・ギャップ解消に向けた議論を促進する契機になることを願う」調査が行われることとなりました。

9月9日に正会員27楽団に向けて、「アンケートご協力をお願い」を送信、約一月後に楽員186名、事務局員88名より回答を頂きました。多くの方々にご協力を頂きました事を改めまして御礼申し上げます。

さて、気になる結果は、女性の方

### 楽団員へのアンケート調査

近年、日本は他国と比較してジェンダー・ギャップ（男女格差）が大きいことが、ニュースにもなりました（日本のジェンダー・ギャップ指数は過去最低の146か国中125位）。世界では、SDGsの目標5「ジェンダー平等を実現しよう」という国際目標に向けて、各国政府や組織、企業で実態調査を実施するなど様々な取り組みが進んでいるとご

です。  
そこで我々は、オーケストラの現場にいる楽団員および事務局職員の皆様に、芸術活動の中でも組織を形成するオーケストラの現状を教えよう、業界全体でワーク・ライフ・バランスを向上させるための策を検討したいと考えました。貴団は、「ジェンダー・ギャップ」について、日頃どのように感じられているのでしょうか？

この度、日本オーケストラ連盟のご協力のもと、正会員のプロオーケストラ（27団体）を対象に、アンケート調査を実施させていただきましたことになりました。ご多量のところ大変恐縮ですが、6分程度で終了するアンケート調査ですので、是非に協力いただけますと幸いです。本アンケート調査結果は、個人や楽団名などが特定されない形で、皆さまにご報告させていただきます（ご回答により、個人および楽団名が特定されることは一切ございません）。

ご回答の締め切りは、10月14日（日）とさせていただきます。Googleマップ

お問い合わせ先は、事務局（〒100-0001 東京都千代田区千代田1-1-1）

※「Global Gender Gap Report 2023年版」

真鍋一美（東京藝術大学大学院国際芸術創造研究科教授）  
伊藤麻理子（東京藝術大学 非常勤講師）  
佐野直哉（東京藝術大学 特任講師）  
赤木舞（武蔵野大学 准教授）

\*このリサーチは、東京藝術大学とみずほ「アートとジェンダー」共同研究プロジェクトの助成を受けて実施しています。

### 「楽団員へのアンケート調査」画面

が男性よりギャップを感じている、楽員も事務局員も男女比率より個人の能力を重視している、というような想定内のことが多くはありましたが、「調査結果」として得ることが出来ました。3月中にはインタビュー調査の結果も合わせたより詳細な分析結果が発表されるということです。

### 公平さに踏みとどまれるか

私たちの置かれている環境はジェンダー・ギャップについても「今は恵まれている」でしょう。しかし、若い世代に「今は恵まれている」と言わせてしまう違和感を覚えました。語り継ぐことは本当に難しい。激しく変わる世相、分断が進む毎日を送る中で、公平さに踏みとどまる力が必要です。そのためには過去に学ばなくてはなりません。しかし、「昔に比べたら今はまし」と何かを押し殺す助けになってしまう恐れもあることを実感しました。

思わぬところに気づくチャンスがあり、景色が違って見えることもあるでしょう。どの調査依頼がそれであるのかは分かりませんが、門戸は広くし、風通しを良く保ちたいものです。

（名倉）

# コンサート津々浦々

加盟オーケストラの2025年2月時点での情報です。  
今後の状況により変更を余儀なくされる場合もございますので、  
コンサート実施の最新情報はそれぞれのオーケストラのホームページ等  
でご確認くださいようお願い申し上げます。



■ 正会員 ■ 準会員

## 札幌交響楽団

問合せ 011-520-1771

【定期演奏会】札幌コンサートホールKitara 土 17:00開演/日 13:00開演

第668回 4/19(土)、20(日) ~エリマス・グランディ首席指揮者  
指揮:エリマス・グランディ(首席指揮者) 就任記念~  
ソプラノ:マリ・エリクスモーエン  
メゾソプラノ:カトリオーナ・モリソン  
合唱:札幌合唱団ほか  
マーラー/交響曲第2番「復活」

2025年、札幌は  
新・首席指揮者  
エリマス・グランディと  
新たなステージへ...



第669回 5/31(土)、6/1(日)  
指揮とオーボエ独奏:ハインツ・ホリガー  
ホリガー/2つのリスト・トランスクリプション  
ケルター・ボン/オーボエと弦楽のための交響曲  
ウェーベルン/管弦楽のための6つの小品(1928年版)  
シューベルト/交響曲「ザ・グレイト」

第670回 6/28(土)、29(日)  
指揮:エリマス・グランディ(首席指揮者)  
チェロ:ユリアン・シュテッケル  
ヴィオラ:近衛 剛大  
R. シュトラウス/交響詩「ドン・キホーテ」  
ラヴェル/「ダフニスとクロエ」第1組曲、第2組曲



<前売1回券>  
SS席7,500円/S席6,500円/A席5,500円/B席4,500円/C席3,500円/U25割(a,c)1,000円

【hitaruシリーズ定期演奏会】札幌文化芸術劇場hitaru 19:00開演 フレトーク 18:45~

第21回 4/24(木) 【エリマスとベスト7】  
指揮:エリマス・グランディ (首席指揮者)  
ピアノ:清水 和音  
ブラームス/ピアノ協奏曲第1番  
藤倉大/ Entwine  
ベートーヴェン/交響曲第7番

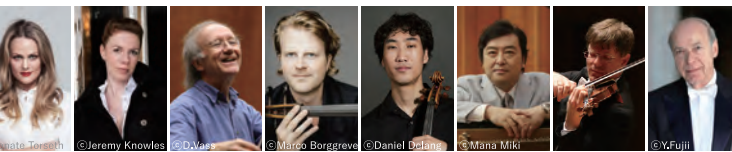
第22回 6/19(木) 【シュトイデのドヴォ8】  
コンサートマスターとヴァイオリン独奏:  
フォルクハルト・シュトイデ  
モーツァルト/ヴァイオリン協奏曲第5番「トルコ風」  
ジョン・ウィリアムズ/「シンドラーのリスト」より  
ドヴォルジャーク/交響曲第8番 3つの小品

<前売1回券>S席6,500円、A席5,000円、B席3,500円、U25割(a,b)1,000円、プレミアム席8,000円(ローチケ限定販売)

【森の響フレンド名曲コンサート】札幌コンサートホールKitara 14:00開演 フレトーク 13:45~

6/8(日) 【モーツァルトとバーメルト】  
指揮:マティアス・バーメルト  
モーツァルト/交響曲第39番、交響曲第40番、交響曲第41番「ジュピター」

詳細は札幌公式HPを  
ご覧ください。  
www.sso.or.jp



## 仙台フィルハーモニー管弦楽団

問合せ 022-225-3934

定期演奏会 会場:日立システムズホール仙台 コンサートホール  
金曜日 各日19時開演 土曜日 各日15時開演

第381回 4月18日(金)・19日(土)

指揮:太田 弦(仙台フィル指揮者)  
ヴァイオリン:ヤメン・サーディ  
ニコライ:歌劇「ウィンザーの陽気な女房たち」より 序曲  
モーツァルト:ヴァイオリン協奏曲第4番 二長調 K.218「軍隊」  
武満徹:弦楽のためのレクイエム  
芥川也寸志:交響曲第1番



【全席指定】S席:¥5,100 S席ユース:¥2,000 A席:¥4,600 A席ユース:¥1,500 Z席:¥2,000  
※ユース:演奏会当日25歳未満の方が対象

第383回 7月18日(金)・19日(土)

指揮:アンドレアス・オッテンザマー  
R. シュトラウス:  
13 管楽器のためのセレナード 変ホ長調 作品7  
モーツァルト:交響曲第25番 短調 K.183  
R. シュトラウス:交響詩「ドン・ファン」作品20  
R. シュトラウス:歌劇「ぼらの騎士」組曲 作品59



特別演奏会 エンターテインメント定期 第4回  
魔神英雄伝ワタル&ワタル2~おもしろカッコいいコンサート~

5月3日(土・祝)15時開演  
仙台銀行ホール イズミティ21 大ホール

指揮:神成 大輝 ゲスト:a・chi-a・chi  
『魔神英雄伝ワタル』より  
■「STEP」オーケストラ Ver. & ボーカル Ver.  
■「魔神英雄伝ワタル」劇伴メドレー (仮称)  
『魔神英雄伝ワタル2』より  
■「Step by Step」ボーカル Ver.  
■「魔神英雄伝ワタル2」  
劇伴メドレー (仮称)  
『魔神創造伝ワタル』より  
■「POP UP!」  
TV サイズオーケストラ Ver. ほか  
※本公演ではアニメーションなどの  
映像演出はございません。  
【全席指定】¥8,000



## 東京ユニバーサル・フィルハーモニー管弦楽団

問合せ 03-3766-0876

うたごころのあるオーケストラ 東京ユニバーサル・フィルハーモニー管弦楽団

26回の合唱シリーズ  
3大レクイエムの他、広島レクイエム、  
ドイツレクイエム、荘厳ミサ、天地創造、  
カルミナ・ブラーナ、第九交響曲等  
一期一会の感動を目指しております。

未来からの使者たちへ

コロナ禍の中でも学校訪問演奏会を2020年秋93回、  
2021秋21回、2022年夏~冬39回、  
3年間で延べ153回アンサンブル演奏し大好評でした。  
2023、24年度はホールで約40回以上  
オーケストラ公演を実施。

ユニフィル事務局 Tel. 03-3766-0876 Mail: info@uniphil.gr.jp http://www.uniphil.gr.jp

山響 2025 season “伝説・伝承=Legends”

[チケット料金]
A席:5,500円 B席:5,000円
学生(B席):3,000円 Bペア:9,000円



山響公式 HP 山響 WEB チケット

定期演奏会 [会場] 山形テルサ [開演] 土曜19:00 / 日曜15:00

第324回 4月19日(土)・20日(日)

指揮: 阪 哲朗 ヴァイオリン: 堀越 瑞生
ソプラノ: 村岡 瞳 メゾ・ソプラノ: 杉山 由紀
合唱: 山響アマデウスコア

ベルリオーズ/序曲「リア王」作品4
ブルッフ/ヴァイオリン協奏曲 第1番 ト短調 作品26
メンデルスゾーン/劇付随音楽「夏の夜の夢」作品61



© Kazuhiko Suzuki

第325回 6月7日(土)・8日(日)

指揮: オッコ・カム
セーデルマン/スウェーデン祝祭音楽
モーツァルト/
交響曲 第39番 変ホ長調 K.543
シベリウス/組曲「レンミンカイネン」
(4つの伝説) 作品22



© Okko Kamu

第326回 8月2日(土)・3日(日)

指揮: 沼尻 竜典 ヴァイオリン: 堀米 ゆず子
バルトーク/舞踊組曲 BB.86a
サン＝サーンス/
ヴァイオリン協奏曲 第3番 口短調 作品61
シューマン/
交響曲 第3番 変ホ長調「ライン」作品97



© Samon

(お問合せ・お申し込み) 山響チケットサービス TEL: 023-616-6607 (平日:10:00~17:00)

群馬交響楽団

問合せ 027-322-4316

2025-26 定期演奏会 前期シーズン

定期演奏会チケット 各回共通1回券(全席指定) SS席:7,500円 S席:6,500円 A席:5,500円 B席:4,500円 C席:3,500円



創立80周年
ベートーヴェン
交響曲全曲演奏会
開催!(全5回)

詳細はWebサイトを
ご覧ください

特設ページ



チケットオンライン



© Kazuhiko Suzuki

第607回 2025年4月19日(土) 16:00

高崎芸術劇場 大劇場

指揮: 飯森範親(群馬常任指揮者)
ヴァイオリン/金川真弓\*
池辺晋一郎/3776 メートルの年代記(2003)
ベルク/ヴァイオリン協奏曲「ある天使の思い出に」\*
R. シュトラウス/アルプス交響曲

第608回 2025年5月17日(土) 16:00

高崎芸術劇場 大劇場

指揮: 高岡 健(群馬名誉指揮者)
ハープ/アレクサンダー・ボルダチョフ
細川俊夫/ハープと室内オーケストラのための
アイオロス—回帰III—(2014) [日本初演]
ショスタコーヴィチ/交響曲 第8番 [没後50年記念]



© K. Miura



© Kazuhiko Suzuki

第609回 2025年6月22日(日) 16:00

高崎芸術劇場 大劇場

指揮: ヨハンナ・マラングレ
ピアノ/アレクサンドル・メルニコフ\*
トランペット/イェルーン・ベルワルツ\*\*
芥川也寸志/弦楽のための三楽章
「トリプティック」(1953) [生誕100年記念]
ショスタコーヴィチ/ピアノ協奏曲 第1番 [没後50年記念]\*\*
ショスタコーヴィチ/ピアノ協奏曲 第2番 [没後50年記念]\*\*
プロコフィエフ/バレエ音楽「ロメオとジュリエット」第2組曲

第610回 2025年7月19日(土) 16:00

高崎芸術劇場 大劇場

指揮: 熊倉 優
ピアノ/バスカル・ロジェ\*
別宮貞雄/交響曲 第4番「夏1945年」(1989)
ラヴェル/ピアノ協奏曲 ト長調 [生誕150年記念]\*\*
ラフマニノフ/交響曲 第3番



© Kazuhiko Suzuki

各コンサートの詳細・チケットについては群馬 Web サイトをご覧ください。 https://www.gunkyo.com/ 群馬交響楽団事務局 (平日 10:00~18:00) 027-322-4944 (チケット専用電話)

NHK交響楽団

問合せ 0570-02-9502

2024-25シーズン定期公演 SPRING(2025年4月-6月)



Aプログラム
NHKホール

第2034回 | 4/12(土), 13(日)

指揮: パーヴォ・ヤルヴィ
ヴィオラ: アントワーン・タメスティ\*
ベルリオーズ/
交響曲「イタリアのハロルド」\*
プロコフィエフ/交響曲 第4番

第2036回 | 4/26(土), 27(日)

指揮: ファビオ・ルイーゼ
メゾ・ソプラノ: オレシア・ペトロヴァ
女声合唱: 東京オペラシンガーズ
児童合唱: NHK東京児童合唱団
-N響ヨーロッパ公演2025プログラム-
マーラー/交響曲 第3番

第2039回 | 6/7(土), 8(日)

指揮: ウラディーミル・フェドセーエフ
ピアノ: ユリアーナ・アヴデーエワ\*
リムスキー-コルサコフ/歌劇「5月の夜」序曲
ラフマニノフ/
パガニーニの主題による狂詩曲\*
チャイコフスキー/交響曲 第6番「悲愴」



Bプログラム
サントリーホール

第2035回 | 4/17(木), 18(金)

指揮: パーヴォ・ヤルヴィ
ピアノ: ベンジャミン・グロヴナー\*
ピアノ: 松田華音\*\*
ストラヴィンスキー/バレエ音楽「バールシカ」\*\*
ブリテン/ピアノ協奏曲\*
プロコフィエフ/
交響組曲「3つのオレンジへの恋」

第2037回 | 5/1(木), 2(金)

指揮: ファビオ・ルイーゼ
ヴァイオリン: 諏訪内晶子
ソプラノ: 森 麻季\*
-N響ヨーロッパ公演2025プログラム-
ベルク/ヴァイオリン協奏曲
マーラー/交響曲 第4番\*

第2040回 | 6/12(木), 13(金)

指揮: ファン・ホ・メナ
フルート: カール・ハインツ・シュツツ
イベール/フルート協奏曲
ブルクナー/交響曲 第6番



Cプログラム
NHKホール

4月Cプログラムは
ヨーロッパ公演のため
休止させていただきます。

第2038回 | 5/30(金), 31(土)

指揮: ギエドレ・シユレキーテ
ピアノ: 藤田真央\*
ドホナーニ/童謡(きらきら星)の
主題による変奏曲\*
R. シュトラウス/歌劇「影のない女」による
交響的幻想曲、歌劇「ばらの騎士」組曲ほか

第2041回 | 6/20(金), 21(土)

指揮: タルモ・バルトコスキ
ヴァイオリン: ダニエル・ロザコヴィツチ
コルンゴルト/ヴァイオリン協奏曲
マーラー/交響曲 第1番「巨人」



© Kazuhiko Suzuki

特別公演

Music Tomorrow 2025

6/26(木) 19:00

東京オペラシティ コンサートホール
指揮: イェルク・ヴァイトマン
ヴァイオリン: 辻 彩奈
トランペット: ホーカン・ハーデンベルガー
第72回「尾高賞」受賞作品 ほか

N響ウェルカム・コンサート

6/29(日) 16:00 NHKホール

名作揃いの来シーズン定期公演プログラムから、選りすぐりの聴きどころを75分間にギュッと詰め込んでお贈りします。
指揮: 平石章人
クラリネット: 松本健司 (N響首席クラリネット奏者)
ナビゲーター: 大林奈津子

nhkso.or.jp



やむを得ない理由で出演者や曲目等変更となる場合や、公演が中止となる場合がございます。公演中止の場合をのぞき、チケット代金の払い戻しはいたしません。

藝大フィルハーモニア管弦楽団

問合せ 050-5525-2300

藝大フィルハーモニア管弦楽団 定期演奏会 THE GEIDAI PHILHARMONIA ORCHESTRA TOKYO

2025. 4.24(木)

開演 19:00(開場 18:15)
全席指定 4,000円

- ◆ レスピーギ: リュートのための古風な舞曲とアリア 第3組曲
◆ レスピーギ: 夕暮れ(ソプラノ独唱: 梶川なるみ)
◆ ラフマニノフ: 交響曲 第2番 ホ短調 op.27

指揮: 現田 茂夫



© K. Miura



ソプラノ: 梶川 なるみ

会場: 東京藝術大学奏楽堂

詳細はウェブサイトをご覧ください。
https://www.geidaiphil.geidai.ac.jp/



2025/2026シーズン定期演奏会、チケット好評販売中!

https://www.njp.or.jp

第662回定期演奏会

すみだクラシックへの扉 第31回

4/19 (土) 14:00 すみだトリフォニーホール
4/20 (日) 14:00 サントリーホール

指揮: 佐渡 裕 (新日本フィル音楽監督) チェロ: 榎本瑠音\*
朗読: 大竹しのぶ\*\* ソプラノ: 高野百合絵\*\*
合唱: 晋友会合唱団\*\*
児童合唱: 東京少年少女合唱隊\*\*



指揮: 佐渡 裕 © Takashi Iijima



チェロ: 榎本瑠音 © Masashi Yamashita



朗読: 大竹しのぶ



ソプラノ: 高野百合絵 © Takashi Abo

6/13 (金) 14:00
すみだトリフォニーホール

6/14 (土) 14:00
すみだトリフォニーホール

指揮: 佐渡 裕 (新日本フィル音楽監督)
ホルスト: セントポール組曲 op. 29-2
エルガー: 威風堂々第1番 二長調 op. 39
ホルスト: 組曲「惑星」op. 32, H.125

一般 ¥5,500 ¥2,800
シニア (65歳以上) ¥4,000
U25 (25歳以下) ¥2,000 ¥1,000
墨田区在住・勤※ ¥3,000 ¥1,500
※新日本フィル・チケットボックスでお取扱い

東京交響楽団

問合せ 044-520-1511

沼尻×ガルシア・ガルシア

5月24日(土) 18:00
サントリーホール

指揮=沼尻竜典
ピアノ=
マルティン・ガルシア・ガルシア
バルトーク:
組曲「中国の不思議な役人」
リスト:
ピアノ協奏曲 第1番
チャイコフスキー: 交響曲 第4番



¥7,500 ¥6,500 ¥5,500
¥4,500 ¥3,000

若き巨匠マリオッティと《スターバト・マーテル》

6月7日(土) 14:00
ミュゼザ川崎シンフォニーホール
6月8日(日) 14:00 サントリーホール

指揮=ミケーレ・マリオッティ
ソプラノ=ハスミック・トロシヤン
メゾソプラノ=ダニエラ・バルチェッローナ
テノール=マキシム・ミロノフ
バスバリトン=マルコ・ミミカ
合唱=東響コーラス
モーツァルト: 交響曲 第25番
ロッシニ: スターバト・マーテル

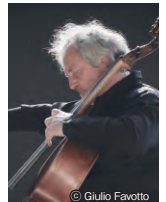


[6/7] S ¥11,000 ¥9,000 ¥8,000
C ¥4,000 P ¥3,500
[6/8] S ¥11,000 ¥9,000 ¥8,000
C ¥5,000 P ¥4,000

ブルネロ、弾き振り!

6月21日(土) 14:00
東京オペラシティ コンサートホール

指揮&チェロ=マリオ・ブルネロ
ヴァインベルク:
シンフォニエッタ 第2番
ハイドゥン:
交響曲 第100番「軍隊」
ヴァインベルク:
チェロと弦楽のための
コンチェルティーノ
シューマン (ショスタコヴィチ編):
チェロ協奏曲 イ短調



¥7,500 ¥6,500 ¥5,500
¥4,500 ¥3,500

東京シティ・フィルハーモニック管弦楽団

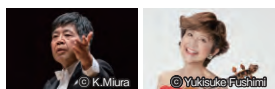
問合せ 03-5624-4002

定期会員券・シーズンセット券・1公演券発売中!
定期演奏会 会場: 東京オペラシティ コンサートホール

ティアラこうとう定期演奏会
会場: ティアラこうとう 大ホール

第378回

4月5日(土) 14時開演
【指揮】高関 健(常任指揮者)
【ヴァイオリン】大谷 康子
ショスタコヴィチ:
バレエ組曲「ボルト」より抜粋
メンデルスゾーン:
ヴァイオリン協奏曲 小短調 作品 64
サラサーテ:
ツイゴイネルワイゼン 作品 20
ストラヴィンスキー:
バレエ音楽「春の祭典」



S 席 ¥7,000 A 席 ¥6,000 B 席 ¥5,000 C 席 ¥4,000 (座席指定・税込)
U20 ¥1,000 U30 ¥2,000 (座席指定不可・税込) プラチナ S 席 ¥5,500 プラチナ A 席 ¥4,500 (60歳以上・税込)

第379回

6月6日(金) 19時開演
【指揮】藤岡 幸夫(首席客演指揮者)
【ヴァイオリン】戸澤 哲夫
(東京シティ・フィル コンサートマスター)
【ソプラノ】安川 みく
【バリトン】大西 宇宙
【合唱】東京シティ・フィル・コア
ベートーヴェン:
ヴァイオリン協奏曲 二長調 作品 61
ヴォーン・ウィリアムズ:
カンタータ「我らに平和を与えたまえ
(ドナ・ノービス・バーチェム)」



S 席 ¥7,000 A 席 ¥6,000 B 席 ¥5,000 C 席 ¥4,000 (座席指定・税込)
U20 ¥1,000 U30 ¥2,000 (座席指定不可・税込) プラチナ S 席 ¥5,500 プラチナ A 席 ¥4,500 (60歳以上・税込)

第380回

7月3日(木) 19時開演
【指揮】松本 宗利音
【サクソフォーン】上野 耕平
ドヴォルザーク:
交響詩「英雄の歌」作品 111
ミヨー: スカラムーシュ 作品 165
逢坂裕: アルトサクソフォン協奏曲
(上野耕平 委嘱作品)
ブラームス:
交響曲第2番 二長調 作品 73



S 席 ¥7,000 A 席 ¥6,000 B 席 ¥5,000 C 席 ¥4,000 (座席指定・税込)
U20 ¥1,000 U30 ¥2,000 (座席指定不可・税込) プラチナ S 席 ¥5,500 プラチナ A 席 ¥4,500 (60歳以上・税込)

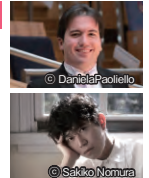
第81回

4月12日(土) 15時開演
【指揮】高関 健(常任指揮者)
【ショスタコヴィチ没後 50年】
ショスタコヴィチ: 交響曲第1番 へ短調 作品 10
ショスタコヴィチ: 交響曲第15番 イ長調 作品 141



第82回

5月10日(土) 15時開演
【指揮】ジョゼ・ソアレス 【ピアノ】壺阪 健登
【日本・ブラジル友好交流年
(日・ブラジル外交関係樹立 130周年)】
グアルニエリ: 3つの舞曲
外山雄三: 管弦楽のためのラプソディ
ガーシュウィン: ラプソディ・イン・ブルー
ドヴォルザーク: 交響曲第9番 小短調 作品 95「新世界より」



S 席 ¥4,500 A 席 ¥4,000 B 席 ¥3,500 (座席指定・税込)
U20 ¥1,000 U30 ¥2,000 (座席指定不可・税込)

千葉交響楽団

問合せ 043-222-4231

第119回定期演奏会 19世紀のヨーロッパを彩る名旋律

2025年5月17日(土) 14時開演 市川市文化会館大ホール



ヴェルディ: 歌劇「シチリア島の夕べの祈り」序曲
ラロ: チェロ協奏曲 二短調
シューマン: 交響曲第3番変ホ長調 作品 97「ライン」
指揮: 山下 一史 (千葉交響楽団音楽監督)
チェロ: 上野 通明



指揮: 山下 一史 © ai ueida



チェロ: 上野 通明 © Seiji Ozuma

入場料・全席指定 S 席 4,000円 A 席 3,000円 B 席 2,000円



都響スペシャル

2025年7月18日(金) 14:00開演
サントリーホール

プロムナードコンサートNo.413

2025年7月19日(土) 14:00開演
サントリーホール

指揮/アラン・ギルバート(都響 首席客演指揮者)
プログラム:交響曲第1番 ハ短調 op.68
プログラム:交響曲第2番 ニ長調 op.73

S席¥7,500 A席¥6,500
B席¥5,500 P席¥4,000
シルバーエイジ(65歳以上) S席~B席2割引、
U-25(25歳以下) S席~B席5割引



第1024回定期演奏会 Aシリーズ

2025年7月23日(水) 19:00開演
東京文化会館

都響スペシャル

2025年7月24日(木) 19:00開演
東京文化会館

指揮/アラン・ギルバート(都響 首席客演指揮者)
プログラム:交響曲第3番 ヘ長調 op.90
プログラム:交響曲第4番 ホ短調 op.98

S席¥7,500 A席¥6,500 B席¥5,500
C席¥4,500 Ex席¥3,200
シルバーエイジ(65歳以上) S席~C席2割引、
U-25(25歳以下) S席~C席5割引

お問い合わせ 都響ガイド 0570-056-057(平日 10:00~18:00) https://www.tmso.or.jp/

2025シーズン定期演奏会

1回券:4月・5月定期演奏会発売中/6月定期演奏会5月8日(木)10:00一般発売開始
チケット定価(税込・全席指定) SS席¥15,000 S席¥10,000 A席¥8,500 B席¥7,000 C席¥5,500
東京フィルフレンズ(入会費・年会費無料) S席 ¥9,000 A席¥7,650 B席¥6,300 C席¥4,950

4月定期演奏会

24日(木) 19:00開演
サントリーホール
25日(金) 19:00開演
東京オペラシティ コンサートホール
27日(日) 15:00開演
Bunkamura オーチャードホール
指揮:尾高忠明(桂冠指揮者)
ピアノ:館野 泉\*
尾高忠明/「音の旅」(オーケストラ版)より
第1曲「小さなコラール」
第5曲「シチリアのお姫さま」
第15曲「フィナーレ〜青い島の住む国へ〜」
ラヴェル/左手のためのピアノ協奏曲\*(ラヴェル生誕150年)
エルガー/交響曲第3番(A.ペイン補筆完成版)



5月定期演奏会

11日(日) 15:00開演
Bunkamura オーチャードホール
13日(火) 19:00開演
サントリーホール
19日(月) 19:00開演
東京オペラシティ コンサートホール
指揮:ミハイル・プレトニョフ(特別客演指揮者)
ピアノ:松田華音\*
ショパン(プレトニョフ編)/
ピアノ協奏曲第1番\*
チャイコフスキー/
パレエ「眠れる森の美女」より(プレトニョフによる特別編集版)



6月定期演奏会

22日(日) 15:00開演
Bunkamura オーチャードホール
23日(月) 19:00開演
サントリーホール
24日(火) 19:00開演
東京オペラシティ コンサートホール
指揮・ヴァイオリン:
ピンカス・ズカーマン
エルガー/弦楽セレナード
ハイドン/
ヴァイオリン協奏曲第1番
モーツァルト/
交響曲第41番「ジュピター」



東京フィルチケットサービス 03-5353-9522 (10~18時・チケット発売日を除く土日祝休) 東京フィル WEB チケットサービス www.tpo.or.jp/

広上淳一&日本フィル「オペラの旅」Vol.1

2025年4月26日(土)、27日(日) 17:00開演 サントリーホール

ヴェルディ:オペラ《仮面舞踏会》(セミ・ステージ形式/全3幕/字幕つき)

<台本>アントーニオ・ソンマ <作曲>ジュゼッペ・ヴェルディ

指揮:広上淳一 [フレンド・オブ・JPO(芸術顧問)] 演出:高島 勲

アメリカ:中村恵理 リッカルド:宮里直樹 レナート:池内 響 ウルリカ:福原寿美枝

オスカル:盛田麻央 シルヴァーノ:高橋宏典 サムエル:田中大揮 トム:杉尾真吾

判事:園山正孝 召使:岸野裕貴

合唱:東京音楽大学 ダンサー:広崎うらん、佐藤洋介、池田美佳



Photo 広上淳一 © Masaaki Tomitori 高島 勲 © kyota ichirin 宮里直樹 盛田麻央 © FUKAYA Yoshinobu / auraY2 池内 響 © hirophoto 杉尾真吾 © GION

全席指定・消費税込 SS ¥12,000 S ¥9,500 A ¥8,000 B ¥6,500 C ¥5,000 D ¥3,000 ※一部見切れあり/電話受付のみ

Ys(25歳以下) ¥4,000\* Gs(70歳以上) ¥5,000\* \*SS,S,D除く

※Ys席、Gs席は日本フィルでのみ取り扱います。SS,S,D席以外から選べます。 ※D席は日本フィル・サービスセンターでのみ取り扱います。

[お問い合わせ・お申込み] 日本フィル・サービスセンター TEL:03-5378-5911(平日10時~17時) 日本フィルeチケット https://eticket.japanphil.or.jp



2025年4月26日(土) 27日(日) 17:00開演

第86回定期演奏会

2025年4月18日(金) 開演 18:45
愛知県芸術劇場コンサートホール

指揮/山下一史(音楽監督) ピアノ/館野 泉\*
ベートーヴェン:交響曲第1番
エスカンデ:左手のためのピアノ協奏曲「アンティポダス」\*
ベートーヴェン:交響曲第7番



第87回定期演奏会

2025年4月25日(金) 開演 18:45
愛知県芸術劇場コンサートホール

指揮/ソフィー・テルヴォー ピアノ/セルム・マザリ\*
モーツァルト:歌劇「魔笛」序曲/ピアノ協奏曲第23番\*
パーカー:弦楽のためのアダージョ
ストラヴィンスキー:パレエ音楽「火の鳥」組曲(1919年版)



WEB チケット



チケットのお申込みはこちら

チケット料金(2公演共通) SS席 8,000円 S席 6,000円/3,000円(U25) / A席 4,000円/2,000円(U25) / B席 3,000円/1,500円(U25)
C席 2,000円/1,000円(U25) / S~C席 500円(小中学生券)

特別演奏会 名曲コンサート

2025年4月6日(日) 開演14:00
東京オペラシティ コンサートホール

指揮:出口大地 ヴァイオリン:南 紫音
司会:桜井しおり

ピゼー:
歌劇「カルメン」より第1幕への前奏曲

ムソルグスキー(リムスキー=コルサコフ編):
交響詩「禿山の一夜」

ショーン: 詩曲

チャイコフスキー:ワルツ・スケルツォ 作品 34

ラヴェル:組曲「マ・メール・ロワ」

ストラヴィンスキー:

バレエ組曲「火の鳥」(1919年版)



©hiro.pberg\_berlin



©Shuichi Tetsuday

S:7,500円 A:6,000円 B:5,000円 C:4,000円

第174回定期演奏会

2025年5月18日(日) 開演14:00
東京オペラシティ コンサートホール

指揮:飯森範親
フルート:ジャズミン・チェイ

モーツァルト:
交響曲第31番「パリ」

メンデルスゾーン:
ヴァイオリン協奏曲(フルート版)

フェルディナント・リース:
交響曲第3番



©山岸佳



©Hyandi Kim

S:7,500円 A:6,000円 B:5,000円 C:4,000円

第175回定期演奏会

2025年6月16日(月) 開演19:00
サントリーホール 大ホール

指揮:園田隆一郎
ピアノ: Budo

グルック(ワーグナー編):
歌劇「オーロラのイフィジェニー」序曲

ラフマニノフ:
ピアノ協奏曲第2番

チャイコフスキー: 交響曲第5番



©Fabio Parenzan



©Fabio Parenzan

S:7,500円 A:6,000円 B:5,000円 C:4,000円

PACIFIC PHILHARMONIA TOKYO パシフィックフィルハーモニア東京チケットデスク

03-6206-7356

(平日10時~18時)

公式HP WEB予約



読売日本交響楽団

問合せ 0570-00-4390

パイロイト音楽祭初の女性指揮者となった注目株リーニフが初登場!
バルトークの傑作とウクライナの現代作曲家フロリャクの作品を披露

ウィーン・フィルの新コンサートマスターとなる新星サーディが
ショスタコーヴィチの傑作協奏曲を弾き、その類稀なる音楽性を発揮する!

第647回定期演奏会

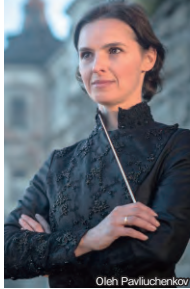
4月21日(月) 19:00開演
サントリーホール

【指揮】 オクサーナ・リーニフ
【ヴァイオリン】 ヤメン・サーディ

ショスタコーヴィチ:
ヴァイオリン協奏曲第1番

ポーダナ・フロリャク: 光あれ

バルトーク: 組曲「中国の不思議な役人」



Oleh Pavliuchenkov



【チケット料金】S ¥8,800 A ¥7,700 B ¥6,600 C ¥5,000

【お問合せ・お申し込み】読売チケットセンター 0570-00-4390 (10時~18時) https://yomikyo.or.jp/

読響と数々の名演奏を繰り広げてきたベテラン尾高忠明が、
ブルックナーの最後の交響曲、第9番で深い芸術性に迫る!

ベルリン・フィルを指揮するなど、指揮者・作曲家として
国際的に活躍した父・尚忠の作品に熱い思いを込める!

第648回定期演奏会

5月27日(火) 19:00開演
サントリーホール

【指揮】 尾高忠明

尾高尚忠: 交響的幻想曲「草原」

ブルックナー: 交響曲第9番
(コールス校訂版)



©読響

【チケット料金】S ¥8,800 A ¥7,700 B ¥6,600 C ¥5,000

パシフィックフィルハーモニア東京 / 読売日本交響楽団 / 神奈川県フィルハーモニー管弦楽団 / 京都フィルハーモニー室内合奏団

神奈川フィルハーモニー管弦楽団

問合せ 045-226-5107

みなとみらいシリーズ定期演奏会第404回

2025年4月26日(土) 14:00
横浜みなとみらいホール

沼尻竜典(指揮)
上森祥平(チェロ)
グラジナ・バツェヴィチ/
弦楽オーケストラのための協奏曲

ショスタコーヴィチ/
チェロ協奏曲第1番 変ホ長調 Op.107

ショスタコーヴィチ/
交響曲第12番 二短調 Op.112「1917年」

【チケット料金】S席 7,000円 A席 5,000円
B席 3,500円 ユース(25歳以下) 1,000円

神奈川フィル・チケットサービス 045-226-5107 (平日10時~17時) https://www.kanaphil.or.jp



指揮: 沼尻竜典



チェロ: 上森祥平

ミュゼ川崎シリーズ第1回

2025年5月18日(日) 14:00
ミュゼ川崎シンフォニーホール

沼尻竜典(指揮)
清水和音(ピアノ)
ブラームス/
ピアノ協奏曲第2番 変ロ長調
Op.83

ベートーヴェン/
交響曲第6番 へ長調
Op.68「田園」

【チケット料金】S席 7,000円
A席 5,000円 B席 3,500円



ピアノ: 清水和音 © K.Mura

京都フィルハーモニー室内合奏団

問合せ 075-950-2770

第271回 定期公演B室内楽シリーズVol.26

癒しのバロック音楽~揺るがぬ大地

2025年4月4日(金) 18:30開演
京都文化博物館 別館ホール

ソプラノ: 進元一美
J. バッハ/ ベル・カノン
J.S. バッハ/ エア「管弦楽組曲第3番」より
G.F. ヘンデル/ オンブラ・マイ・フ
G.F. ヘンデル/ 涙の流るるまに ほか



ソプラノ: 進元一美

入場料: 一般:2,000円、ユース:1,000円(25歳以下要証明書)

第272回 定期公演A

バッハ親子とモーツァルト

2025年5月18日(日) 14:00開演
京都府立府民ホール アルティ

J.S. バッハ/ ブランデンブルグ協奏曲 第3番
J.S. バッハ/ ブランデンブルグ協奏曲 第2番
J.C. バッハ/ シンフォニア 変ホ長調 W.C 18b op.9-2
W.A. モーツァルト/ アイネ・クライネ・ナハト・ムジーク ト長調 K.525
W.A. モーツァルト/ セレナータ・ノットウルナ K.239



トランペット: 福中 明

S:4,000円、A:3,000円、B:2,000円、ユース:1,000円(25歳以下要証明書)

第273回 定期公演B室内楽シリーズVol.27

フランス音楽の楽しみ

2025年6月14日(土) 14:00開演
京都文化博物館 別館ホール

F. シュミット/「渦巻き」
Ph. ゴーベル/「古代のメダル」
三善晃/「リタニア」
コントラバスと打楽器のために
C.ドビュッシー/ 弦楽四重奏曲ト短調 op.10

入場料: 一般:2,000円、ユース:1,000円(25歳以下要証明書)

|                                                                                                                                                                                                                                            |                                                                                                                                                                                                                                    |                                                                                                                                                                                                                                   |
|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| <p><b>第130回定期演奏会</b></p>  <p>指揮：高関 健<br/>(首席指揮者)</p>  <p>ヴァイオリン：松田理奈</p> | <p><b>第131回定期演奏会</b></p>  <p>指揮：原田 慶太樓</p>  <p>ヴァイオリン：川本 嘉子</p> | <p><b>第132回定期演奏会</b></p>  <p>指揮：下野 竜也</p>  <p>ピアノ：小林 海都</p> |
| <p>グリムカ/スペイン序曲第1番<br/>「ホタ・アラゴネーサの主題による華麗なる奇想曲」<br/>グラスノフ/ヴァイオリン協奏曲<br/>ショスタコーヴィチ/交響曲第10番</p>                                                                                                                                               | <p>ウォルトン/組曲「賢いおとめたち」<br/>(バッハの曲による)<br/>シューマン/チェロ協奏曲 (ヴァイオリン版)<br/>シューマン/交響曲 第2番</p>                                                                                                                                               | <p>ベートーヴェン/劇付随音楽「シジューファン王」序曲<br/>モーツァルト/ピアノ協奏曲 第9番「ジュノーム」<br/>ベートーヴェン/劇付随音楽「アテネの廃墟」序曲<br/>ヒンデミット/交響曲「画家マティス」</p>                                                                                                                  |
| <p>静岡 5/24 土 13:30開演<br/>静岡市清水文化会館マリナート</p>                                                                                                                                                                                                | <p>静岡 6/21 土 13:30開演<br/>静岡市清水文化会館マリナート</p>                                                                                                                                                                                        | <p>静岡 7/26 土 13:30開演<br/>静岡市清水文化会館マリナート</p>                                                                                                                                                                                       |
| <p>各公演 チケット【全席指定(税込)】   S席 5,500円   A席 4,500円 (学生 2,000円)   B席 3,500円 (学生 1,500円)   ※当日500円増(学生を除く) ※未就学児入場不可 ※学生は25歳以下の大学生まで</p>                                                                                                          |                                                                                                                                                                                                                                    |                                                                                                                                                                                                                                   |

オーケストラ・アンサンブル金沢

問合せ 076-232-8632

|                                                                                                                                                                                                                                                                       |                                                                                                                                                                                         |                                                                                                                                                                                                                                        |
|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| <p><b>第493回定期公演フィルハーモニー・シリーズ</b></p> <p>5月24日(土) 14:00開演<br/>指揮：鈴木秀美<br/>ソプラノ：中江早希<br/>テノール：谷口洋介<br/>バス：氷見健一郎<br/>合唱：コーロ・リベロ・クラシコ<br/>ハイドン/<br/>オラトリオ「天地創造」</p>                                                                                                       | <p><b>第494回定期公演マイスター・シリーズ</b></p> <p>6月21日(土) 14:00開演<br/>指揮：イェルク・ヴィトマン<br/>ソプラノ：クラロン・マクファデン<br/>オーボエ：橋爪恵梨香 (OEK オーボエ奏者)<br/>メンデルスゾーン/<br/>弦楽のための交響曲 第13番 短調<br/>交響曲 第5番 二長調「宗教改革」</p>  | <p><b>ファンタスティック・オーケストラコンサート Vol.3</b></p> <p>5月15日(木) 19:00開演<br/>指揮：川瀬賢太郎 (OEKパーマネント・コンダクター)<br/>ピアノ：角野隼斗 ドラム：石若 駿<br/>ベース：マーティ・ホロベック<br/>語り：桂米團治<br/>グルダ/コンチェルト・フォー・マイセルフ<br/>【全席指定】SS席 8,500円 S席 7,500円<br/>A席 6,500円 B席 4,500円</p> |
| <p><b>第495回定期公演フィルハーモニー・シリーズ</b></p> <p>7月5日(土) 14:00開演<br/>指揮：ニル・ヴェンディッティ<br/>アコーディオン：クセーニヤ・シドロフ<br/>ピアノ/<br/>バンドネオン協奏曲「アコンカグア」<br/>(アコーディオン版)<br/>イベル/室内管弦楽のためのディヴェルティスマン ほか<br/>【全席指定(フィルハーモニーシリーズ共通)】<br/>SS席 6,000円 S席 5,000円 A席 4,000円 B席 3,000円 SL席 1,000円</p> | <p><b>ファンタスティック・オーケストラコンサート vol.4</b></p> <p>7月19日(土) 14:00開演<br/>指揮：広上淳一<br/>(OEKアーティストティック・リーダー)<br/>大河のドラマの音楽 広上セレクション ほか<br/>【全席指定】SS席 6,000円 S席 5,000円<br/>A席 4,000円 B席 3,000円</p> |                                                                                                                                                                                                                                        |
| <p>会場：石川県立音楽堂 コンサートホール 25歳以下50%オフ(空席がある場合に限る/前日より電話予約可/要証明書類) <a href="https://www.oek.jp">https://www.oek.jp</a></p>                                                                                                                                                 |                                                                                                                                                                                         |                                                                                                                                                                                                                                        |

セントラル愛知交響楽団

問合せ 052-581-3851

**2025シーズン 定期会員券、発売中!**  
定期7公演ラインナップ紹介動画はこちら→ 

会場：愛知県芸術劇場コンサートホール  
各日13:45開場/14:30開演 

|                                                                                                                                                        |                                                                                                                                                        |                                                                                                                                                                |                                                                                                                                                                        |
|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| <p><b>第210回定期演奏会 「ロマン主義の拡張」</b></p> <p>2025年4月27日(日)<br/>指揮/角田鋼亮(音楽監督)<br/>ヴァイオリン/周防亮介<br/>コルンゴルト:<br/>ヴァイオリン協奏曲 二長調 Op.35<br/>マーラー:交響曲第1番 二長調「巨人」</p> | <p><b>第211回定期演奏会 「マーク・マストの「悲愴」」</b></p> <p>2025年6月21日(土)<br/>指揮/マーク・マスト<br/>ムソルグスキー(リムスキー・コルサコフ編):<br/>交響詩「禿山の一夜」<br/>グラスノフ:ロマンティックな<br/>間奏曲 Op.69</p> | <p><b>Wコンチェルト2025 松田華音Vol.3</b></p> <p>2025年5月10日(土)<br/>指揮/齊藤一郎(首席客演指揮者)<br/>ピアノ/松田華音<br/>ベートーヴェン:ピアノ協奏曲第3番 短調 Op.37<br/>ラフマニノフ:<br/>パガニーニの主題による狂詩曲 Op.43</p> | <p><b>超!有名曲シリーズVol.10</b></p> <p>2025年5月18日(日)<br/>指揮/松尾葉子(特別客演指揮者) ピアノ/務川慧悟<br/>チャイコフスキー:<br/>イタリヤ奇想曲 Op.45<br/>ピアノ協奏曲第1番 変ロ短調 Op.23<br/>バレエ音楽「白鳥の湖」Op.20 ~ハイライト~</p> |
| <p>プラチナ席7,000円 S席5,000円 A席4,000円 B席3,000円 C席2,000円 U25各席半額</p>                                                                                         | <p>チャイコフスキー:<br/>交響曲第6番<br/>ロ短調 Op.74<br/>「悲愴」</p>                                                                                                     | <p>S席 5,000円 (ペア券7,000円) A席 4,000円 (ペア券5,600円) B席 3,000円 C席 2,000円<br/>U25各席半額 (ペア券対象外) ※ペア席は前売のみ、数量限定。位置指定あり。</p>                                             |                                                                                                                                                                        |
| <p>角田鋼亮による第210回定期演奏会をより楽しむレクチャー講座<br/>4/23(水) 18:30~カワイ名古屋2F(入場無料・要事前申込)</p>                                                                           |                                                                                                                                                        |                                                                                                                                                                |                                                                                                                                                                        |
| <p>※ U25 席は公演日に 25 歳以下対象、要身分証明書、未就学児入場不可。<br/>【主催・お問い合わせ】セントラル愛知交響楽団 ☎052-581-3851 <a href="https://www.caso.jp/">https://www.caso.jp/</a></p>         |                                                                                                                                                        |                                                                                                                                                                |                                                                                                                                                                        |

アマービレフィルハーモニー管弦楽団

問合せ 072-648-5874

**第18回定期演奏会 2025年4月25日(金) 19:00開演 (18:00開場) 住友生命いずみホール**

楽団10周年最初の定期演奏会! 東欧の作曲家による名曲を奏でるコンサート!

指揮：松岡究 ピアノ：松下愛美  
スメタナ：歌劇「売られた花嫁」序曲  
ラフマニノフ：ピアノ協奏曲第2番 短調 作品18  
ドヴォルザーク：交響曲第8番 長調 作品88

チケット好評発売中  
入場料【全席指定】S席 5,000円  
A席 4,000円  
B席 3,500円  
学生 1,000円

※楽団会員割引あり。※未就学児入場不可。

お問い合わせ：一般社団法人アマービレフィルハーモニー管弦楽団事務局 TEL：072-648-5874

富士山静岡交響楽団 / オーケストラ・アンサンブル金沢 / セントラル愛知交響楽団 / 中部フィルハーモニー交響楽団 / アマービレフィルハーモニー管弦楽団

# 中部フィルハーモニー交響楽団

問合せ 0568-43-4333

## 第98回定期演奏会 KOMAKIシリーズ1

〈イギリスの巨匠〉

チケット発売中

2025年5月10日(土) 開演15:00 開場14:15  
小牧市市民会館大ホール

指揮：飯森範親 (首席客演指揮者) ※  
チェロ：河井裕二 (首席チェロ奏者) \*

ヴァーン・ウィリアムズ：  
グリーンズリープスによる幻想曲  
エルガー：チェロ協奏曲 小短調 作品 85\*  
エルガー：エニグマ変奏曲 作品 36  
※当初予定の指揮者を変更になりました。



## 第99回定期演奏会 NAGOYAシリーズ1

〈海と川〉

4/23 (水) 発売

2025年7月25日(金) 開演18:45 開場18:00  
愛知県芸術劇場コンサートホール

指揮：飯森範親 (首席客演指揮者)  
ヴァイオリン：平光真彌 (首席客演コンサートマスター) \*

ヘンデル/ハートィ：組曲「水上の音楽」  
ブリテン：歌劇「ピーター・グライムズ」より  
“4つの海の間奏曲” 作品 33a  
リムスキー=コルサコフ：交響組曲「シェヘラザード」  
作品 35\*



全席指定：セレクトプラチナ席8,000円、プラチナ席7,000円、S席6,000円、A席4,500円、B席3,500円  
【中部フィルオンライン購入】セレクトプラチナ席7,000円、プラチナ席6,000円、S席5,000円、A席4,000円、B席3,000円、U-25 1,500円 ※25歳以下 (S、A、B席のみ)  
※車イス席あり。詳しくは中部フィル事務局までお問い合わせください。 ※未就学児の入場はご遠慮ください。

【チケットお取扱い・お問合せ】 中部フィルハーモニー交響楽団 Tel 0568-43-4333 休日：日曜・月曜・祝日 (\*公演の都合上、臨時休業する場合もございます)  
info@chubu-phil.com www.chubu-phil.com  
【その他のチケットお取扱い】 チケットぴあ Pコード：290-156 (第98回) 292-499 (第99回) / 店頭購入：セブン・イレブン / WEB 購入：http://t.pia.jp/  
芸文プレイガイド TEL.052-972-0430 [5/10公演のみ] こまき市民文化財団オンラインチケットサービス / 小牧市市民会館 / 小牧市内各市民センター / まなび創造館

# 名古屋フィルハーモニー交響楽団

問合せ 052-339-5666

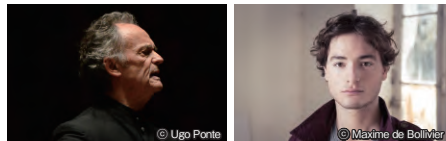
## 定期演奏会「肖像」シリーズ [会場]愛知県芸術劇場コンサートホール [開演][金]18:45 [土]16:00



【チケット料金】 SP席¥14,000 P席：¥10,500 S席：¥7,000 A席：¥6,000 B席：¥5,000 C席：¥4,000 D席¥3,000

### 第534回定期演奏会(ある芸術家の肖像)

2025年5月16日(金) / 17日(土)  
ジャンニクロード・カサドシュ (指揮)  
トーマス・エンコ (ピアノ) \*  
ガーシュウィン：ピアノ協奏曲 へ調 \*  
ベルリオーズ：幻想交響曲 作品 14



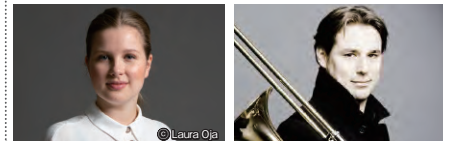
### 第535回定期演奏会(師の肖像)

2025年6月13日(金) / 14日(土)  
広上淳一 (指揮)  
混声合唱団名古屋大学コール・グランツェ (合唱) \*  
フィリップ・ゴリーニ (ピアノ) \*\*  
尾高惇忠：音の旅 [管弦楽版] より  
尾高惇忠：合唱組曲「春の岬に来て」 [管弦楽版] \*  
ブラームス：ピアノ協奏曲 第2番 変ロ長調 作品 83\*\*



### 第536回定期演奏会(振付家の肖像)

2025年7月11日(金) / 12日(土)  
エミリア・ホーヴィング (指揮)  
ヨルゲン・ファン・ライエン (トロンボーン) \*  
バーンスタイン：『ウエスト・サイド・ストーリー』からの  
シンフォニック・ダンス  
デスナー：トロンボーン協奏曲 [日本初演] \*  
ラフマニノフ：交響的舞曲 作品 45



お問い合わせ：名フィル・チケットガイド Tel. 052-339-5666 (9:00 ~ 17:30 / 土日祝休) www.nagoya-phil.or.jp

# 京都市交響楽団

問合せ 075-222-0347

## 共に響き合う、京響 City of Kyoto Symphony Orchestra

会場：京都コンサートホール・大ホール

### 第700回定期演奏会

チケット発売中!

記念すべき第700回定期は名匠ホリガーを迎えて  
ホリガー作品、武満、シューマン「春」で華やかに

2025年5/17(土) 14:30 開演

指揮&ピアノ：ハインツ・ホリガー  
ホリガー：エリス 一3つの夜の小品 (ピアノ独奏版&管弦楽版)  
ホリガー：2つのリスト作品のトランスクリプション  
一「灰色の雲」「不運」  
武満：夢窓  
(初演40周年 / 京都信用金庫創立60周年記念委嘱作品)  
シューマン：交響曲第1番 変ロ長調 op.38「春」



### 第701回定期演奏会

2025. 4/19(土)からチケット発売!

沖澤のどかの魅力をたっぷりと詰め込んでお届けします  
レンツのヴァイオリン協奏曲で、今ここにしかない体験を

2025年6/20(金) 19:00 開演・21(土) 14:30 開演

指揮：沖澤のどか (常任指揮者)  
ヴァイオリン：アラベラ・美歩・シュタインバッハー  
G. レンツ：ヴァイオリン協奏曲  
「...to beam in distant heavens...」(日本初演)  
タイユフェール：小組曲  
ラヴェル：組曲「マ・メール・ロワ」  
デュカス：交響詩「魔法使いの弟子」



### ■入場料

S：6,000円 A：5,500円 B：4,500円  
C：3,500円 P：3,000円

### U30 (前売)

S：2,500円 A：2,000円 B：1,500円  
金曜ペアチケット (6/20 公演)  
S：10,000円 A：9,000円  
B：8,000円

### ■チケットご予約

京都コンサートホール・チケットカウンター  
TEL (075) 711-3231

24時間オンラインチケット購入  
https://www.s2.e-get.jp/kyoto/pt/

■京都市交響楽団  
オフィシャル・  
ホームページ



# ザ・カレッジ・オペラハウス管弦楽団

問合せ 06-6336-2001

## 第66回定期演奏会

2025年6月28日(土) 17:00開演(予定) 会場：ザ・カレッジ・オペラハウス(豊中市)

指揮：山下 一史 (名誉指揮者)、ピアノ：加古 彩子  
曲目：F. ショパン / ピアノ協奏曲 第1番 小短調 作品 11

R. シューマン / 交響曲 第2番 ハ長調 作品 61 他

※都合により曲目を変更する可能性があります。

チケット販売開始：4月21日(月)

入場料：全自由席 3,500円(税込)

\*別途、電子チケットの発券手数料2%がかかります。  
\*高校生以下の方は無料招待いたします。  
\*未就学のお子さまのご入場はお断りさせていただきます。



指揮：山下 一史  
© al uecia

チケットに関するお問い合わせ先 大阪音楽大学 コンサート・センター 06-6334-2242

楽団創立45周年記念シリーズ

第279回定期演奏会

林 七奈 ソロコンサートマスター就任記念

2025年4月25日(金) 19:00 開演(18:00 開場) 18:45 ~プレトーク 会場:ザ・シンフォニーホール

指揮:山下一史(常任指揮者)

ヴァイオリン:林七奈(ソロコンサートマスター)

モーツァルト:デイヴェルティメント 第17番 二長調 K.334 (320b)

モーツァルト:セレナード 第7番 二長調「ハフナー」K.250 (248b)  
(Solo Vn 林七奈)

料金/S席6,000円、A席5,000円、B席3,500円、C席2,500円、  
オルガン席2,000円、青少年学生券1回券1,000円 5回券4,000円

※青少年学生券は楽団のみ取り扱い。当日座席指定。25歳までの学生のみ有効。  
※未就学児のご入場はご遠慮ください。

主催/公益社団法人大阪交響楽団 特別協賛/大和ハウス工業株式会社



指揮:  
山下一史



ヴァイオリン:  
林七奈

チケットお申し込み・お問い合わせ 大阪交響楽団チケットセンター TEL.072-226-5522 (平日 10:00 ~ 17:00)

大阪フィルハーモニー交響楽団

問合せ 06-6656-4890

定期演奏会

会場:フェスティバルホール

A席7,000円 B席5,500円 C席3,500円 BOX席8,000円 学生席1,000円  
※未就学児入場不可 ※公演中止・公演日時変更の場合を除き、キャンセル・払い戻しはいたしかねます。

第587回

4月11日(金) 19:00開演  
12日(土) 15:00開演

指揮:尾高忠明

メゾ・ソプラノ:

マリー=ヘンリエット・ラインホルト

テノール:マクシミリアン・シュミット

バリトン:大山 大輔

エルガー/

オラトリオ「ゲロンティアスの夢」  
作品 38



© MartinRichardson



© Christian Palm



© Christian Kargl



© Yoshinobu Fukaya

第588回

5月16日(金) 19:00開演  
17日(土) 15:00開演

指揮:ゲオルク・フリツチュ

ピアノ:ミシェル・ダルベルト

ウェーバー/歌劇「オリアンテ」序曲

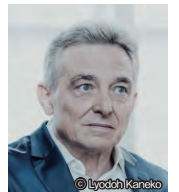
シューマン/ピアノ協奏曲 イ短調 作品 54

R.シュトラウス/  
交響詩「ドン・ファン」作品 20

R.シュトラウス/  
交響的幻想曲「影のない女」作品 65



© thorstenwulf



© Lyudmila Kaneko

お問い合わせ:大阪フィル・チケットセンター 06-6656-4890

関西フィルハーモニー管弦楽団

問合せ 06-6115-9911

第356回定期演奏会

アーティスティック・パートナー就任記念...リオとの美しき邂逅

6月22日(日) 14:00 開演(13:00 開場)

会場:ザ・シンフォニーホール

指揮:リオ・クオクマン(関西フィル・アーティスティック・パートナー)

ピアノ:五十嵐 薫子

ショスタコーヴィチ:祝典序曲 ショスタコーヴィチ没後50年記念

ラフマニノフ:パガニーニの主題による狂詩曲

リムスキー=コルサコフ:交響組曲「シェエラザード」

(ヴァイオリン独奏:木村 悦子=関西フィル・コンサートマスター)

※出演者、曲目、曲順など、内容が変更になる場合がございます。あらかじめご了承ください。

チケット発売中 6,500円(S) 5,000円(A) 3,500円(B)  
2,500円(C) 1,000円(学生/25歳以下)

協賛:阪急電鉄株式会社 特別協賛:ダイキン工業株式会社



指揮:  
リオ・クオクマン



ピアノ:  
五十嵐 薫子



ヴァイオリン:  
木村 悦子

テレマン室内オーケストラ

問合せ 06-6345-1046

第315回定期演奏会

日時 2025年4月28日(月) 18時30分開演

会場 大阪市中央公会堂中集会室/料金 前売¥5,500 当日¥6,000

演目 J.S.バッハ:2つのヴァイオリンのための協奏曲ほか

出演 指揮:延原武春 ヴァイオリン:U.ブンディースほか コレギウム・ムジクム・テレマン

第316回定期演奏会

日時 2025年4月30日(水) 18時30分開演

会場 東京文化会館小ホール/料金 ¥4,000(当日共)

演目 J.S.バッハ:管弦楽組曲 全曲※第3番と第4番はリフキンによるオリジナル版

出演 指揮:延原武春 トラヴェルソ:森本英希 コレギウム・ムジクム・テレマン

パッサからベートーヴェンまで  
日本テレマン協会  
since1963



第290回 定期演奏会

2025年 6月13日(金) 19:00開演
会場:ザ・シンフォニーホール

指揮:久石 謙
ベートーヴェン: 交響曲 第6番 へ長調 作品68「田園」

北摂定期演奏会 ~茨木公演~

2025年 6月12日(木) 19:00開演
会場:ゴウダホール



第291回 定期演奏会

2025年7月25日(金)19:00開演
会場:ザ・シンフォニーホール
指揮:デルヤナ・ラザロフ



チケット料金 料金S:10,000円(特典付き) A:7,000円 B:5,500円 C:4,000円 D:3,000円

センチュリー豊中名曲シリーズ Vol.34 「風」風を待つ

2025年6月7日(土) 15:00開演
会場:豊中市立文化芸術センター
指揮:飯森 範親



チケット料金 S:4,500円 A:3,500円 B:2,500円

ご予約・お問合せ/センチュリー・チケットサービス TEL 06-6848-3311(平日10:00~18:00) https://www.jcso.or.jp/ticket/

兵庫芸術文化センター管弦楽団

第159回定期演奏会

プレトニョフ 極上のオールチャイコフスキー

2025年5月23日(金) 24日(土) 25日(日) 各日15:00開演
指揮:ミハイル・プレトニョフ
ヴァイオリン:前田妃奈



第160回定期演奏会

ユベール・スターン 円熟のベートーヴェン「田園」

2025年6月20日(金) 21日(土) 22日(日) 各日15:00開演
指揮/ユベール・スターン



第161回定期演奏会

佐渡 裕 戦争レクイエム

2025年8月8日(金) 9日(土) 10日(日) 各日15:00開演
指揮:芸術監督/佐渡 裕



兵庫県立芸術文化センター KOBELCO 大ホール チケット料金: A 5,000円/B4,000円/C2,500円/D1,000円(全席指定/税込)

【お問合せ先・チケットご予約】芸術文化センターチケットオフィス TEL 0798-68-0255

広島交響楽団

第450回定期演奏会

2025年4/12(土) 15:00開演
指揮/クリスティアン・アルミンク



第451回定期演奏会

2025年5/16(金) 18:45開演
指揮/シルヴァン・カンブラン



第452回定期演奏会

2025年6/27(金) 18:45開演
ヴァイオリン&コンサートマスター/フォルクハルト・シュトイデ



第453回定期演奏会

2025年7/12(土) 15:00開演
指揮/高岡 健



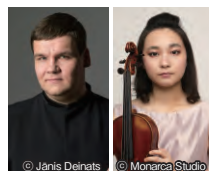
会場:広島文化学園 HBG ホール チケット料金 S:5,800円 A:5,200円 B:4,500円(学生:1,500円)

http://hirokyo.or.jp/

神戸市室内管弦楽団

第167回定期演奏会 「追憶のショスタコーヴィチ」

2025年4月19日(土) 15:00開演
指揮:アンドリス・ボーガ



第168回定期演奏会 「トルコ趣味はいかが?」

2025年6月7日(土) 15:00開演
指揮:鈴木秀美



会場:神戸文化ホール大ホール チケット好評発売中 入場料[全席指定]:S席4,000円 A席2,000円 U25(25歳以下)1,000円

※U25チケットのお客様は、入場時に年齢の確認できる証明書の提示が必要です。

チケットに関するお問い合わせ先 神戸文化ホールプレイガイド 078-351-3349 ※やむを得ず出演者を変更する場合があります。※就学前のお子様のご入場はご遠慮ください。

## 第431回定期演奏会



2025年6月25日(水) 午後7時開演  
アクロス福岡シンフォニーホール

指揮：オッコ・カム

ヴァイオリン：中野 りな

シベリウス／組曲「レンミンカイネン」作品 22 より トゥオネラの白鳥  
ヴァイオリン協奏曲 ニ短調 作品 47  
交響曲 第 1 番 ホ短調 作品 39

【チケット料金】S席：5,900円、A席：4,900円、B席：3,700円、学生：1,500円  
車椅子席（限定4席）：3,700円 ※学生料金でのお求めはB席のみ対象となります。



チケットお問い合わせ：九響チケットサービス ☎ 092-823-0101 <http://www.kyukyo.or.jp>

## 奈良フィルハーモニー管弦楽団

問合せ 0743-57-2235

奈良フィル 40周年

奈良フィルハーモニー管弦楽団 交響曲第九番ニ短調「合唱付き」  
～バロックの巨匠延原武春が振るベートーヴェンの世界～

2025 5.18 日  
15:00開演 / 14:00開場  
DMG MORIやまと郡山城ホール・大ホール

入場料（全席指定）  
前売り 一般 1,000円 / 当日 1,500円

PROGRAM  
交響曲第9番ニ短調作品125「合唱付き」他  
指揮 延原武春  
ソリスト ソプラノ 大原 未子 アルト 西村 規子  
テノール 松本 薫平 バリトン 大谷 圭介  
ムジークフェストなら合唱団  
オーケストラ 奈良フィルハーモニー管弦楽団

問合せ：奈良フィル事務局 TEL 0743-57-2235 naraphil@leto.eonet.ne.jp  
やまと郡山城ホール TEL0743-54-8000

指揮/延原武春  
ソプラノ 大原未子  
テノール 松本薫平  
バリトン 大谷圭介

## 岡山フィルハーモニック管弦楽団

問合せ 086-234-7177

第84回定期演奏会  
5月17日(土)14:00 開演 岡山シンフォニーホール  
指揮/ミツ橋敬子  
スタタナ/連作交響詩「我が祖国」

第85回定期演奏会・第3回津山定期演奏会  
7月19日(土)14:00 開演 津山文化センター  
指揮/原田慶太楼  
ソリスト/工藤亜紀子(オーボエ)、西崎智子(クラリネット)、  
廣幡敦子(ファゴット)、日橋辰朗(ホルン)  
モーツァルト/アイネ・クライネ・ナハトムジーク 第1楽章  
モーツァルト/シンフォニア・コンチェルタンテ  
吉松 隆/アトムハーヅクラブ組曲 第1番  
チャイコフスキー/弦楽セレナーデ

S 5,500円 A 4,400円 B 3,300円 Bユース1,000円 \*Bユースは19歳以下および25歳以下の学生対象です。  
チケットの問合せ：岡山シンフォニーホールチケットセンター TEL086-234-2010 <https://www.okayama-symphonyhall.or.jp/okaphil/>

## 瀬戸フィルハーモニー交響楽団

問合せ 087-822-5540

第43回定期演奏会 2025年9月28日(日) 14:00 ~ 16:00  
サンポートホール高松 大ホール

指揮：アレクシス・ソリアーノ ギター：ダビ・マルティネス・ガルシア  
管弦楽：瀬戸フィルハーモニー交響楽団  
ホアン・ロドリゴ作曲 アランフェス協奏曲  
マヌエル・デ・ファリャ作曲 バレエ音楽「恋は魔術師」ほか  
主催：公益社団法人瀬戸フィルハーモニー交響楽団 共催：高松市

問い合わせ先 瀬戸フィル事務局 (087) 822-5540 [info@setophil.or.jp](mailto:info@setophil.or.jp)

## 長崎OMURA室内合奏団 (NOCE)

問合せ 0957-47-6537

定期演奏会 ～モーツァルトに恋して～「ジュピター」

安部まりあ(ピアノ) 松原勝也(コンサートマスター)

長崎 OMURA 室内合奏団

モーツァルト/フィガロの結婚序曲  
モーツァルト/ピアノ協奏曲 第24番 ハ短調 K.491  
モーツァルト/交響曲 第41番 ハ長調 K.551「ジュピター」

【チケット料金】大人 4,000円 学生 1,000円 ☆佐世保公演は、テレビマンユニオンMember's TVU CHANNELにて、有料ライブ配信いたします。

問い合わせ 認定NPO法人長崎OMURA室内合奏団 TEL:0957-47-6537(平日9時~16時) Email:oce02@omurace.or.jp <http://www.omurace.or.jp>

♪第4回佐世保公演 5月15日(木) 19:00開演 アルカスSASEBO-中ホール

♪第24回長崎公演 5月16日(金) 19:00開演 長崎市民会館・文化ホール

♪第39回大村公演 5月17日(土) 14:00開演 シーハットおおむら・さくらホール

安部まりあ 松原勝也

コンサートマスターの情報

NHK 交響楽団の第1コンサートマスターに長原幸太さんが就任

NHK 交響楽団は、2025年4月から長原幸太さんが新たに第1コンサートマスターに就任することを発表した。長原さんは、これまで大阪フィルハーモニー交響楽団、読売日本交響楽団のコンサートマスターを務めた。なお、篠崎史紀さんは2025年3月末をもって特別コンサートマスターを退任し、N響を退団する。

表彰・受賞の情報

第23回齋藤秀雄メモリアル基金賞に指揮者部門に太田弦さん、チェロ部門に北村陽さんが受賞

公益財団法人ソニー音楽財団が主催する第23回（2024年度）齋藤秀雄メモリアル基金賞に、指揮者部門は太田弦さん、チェロ部門は北村陽さんが受賞した。今回受賞されたお二人とも、歴代最年少での受賞となった。この齋藤秀雄メモリアル基金賞は、2002年度（平成14年度）より毎年授与されており、これまでに、日本を代表する指揮者、チェリストが受賞されている。

第35回日本製鉄音楽賞特別賞に故宮澤敏夫さん、フレッシュアーティスト賞にチェリスト上野通明さんが受賞

日本製鉄株式会社が主催する第35回日本製鉄音楽賞に、特別賞に富士山静岡交響楽団専務理事の宮澤敏夫さん、フレッシュアーティスト賞にチェリストの上野通明さんが受賞した。日本製鉄音楽賞は、1990（平成2）年に旧新日鉄創立20周年と、同社が提供してきた「新日鉄コンサート」放送35周年を記念して設けられた音楽賞で、これまでに演奏家のみならず、芸術分野で活躍する名だたる方々が受賞されている。なお、選考は2024年に行なわれており、宮澤さんは生前に受賞された。

訃報

指揮者の秋山和慶さん

わが国を代表する、国際的にも活躍した名指揮者の秋山和慶さんが、2025年1月26日に肺炎のため84歳で逝去された。



秋山さんは1941年東京生まれ。桐朋学園大学で齋藤秀雄氏に指揮を師事、40年にわたり東京交響楽団の常任指揮者・音楽監督を務められたのはじめ、日本のほとんどすべてのオーケストラと共演を重ねてこられた。また、全国のアマチュア・オーケストラへの出演にも労をいとわず、日本の音楽界の発展に大きな貢献を果たされた。

鮮やかな指揮で常に明晰な音楽を生み出す卓越した指揮は、多くのオーケストラから信頼され、多くのファンから愛された。

秋山和慶氏が日本の音楽界に遺された多大な功績を讃えと共に、謹んでご冥福をお祈りする。

2001年に紫綬褒章を受章、2014年に文化功労者に選出された。

指揮者の汐澤安彦さん

指揮者の汐澤安彦さんが2025年1月7日、肺炎のため逝去された、86歳。東京藝術大を卒業後、トロンボーン奏者として活躍。指揮者に転身し、73年に民音コンクール（現東京国際指揮者コンクール）で最高位となった。東京佼成ウインドオーケストラなどで常任指揮者を歴任するなど特に吹奏楽分野で活躍、東京音楽大学では後進の育成にも尽力した。

富士山静岡交響楽団専務理事 宮澤敏夫さん

富士山静岡交響楽団専務理事宮澤敏夫さんが、2025年1月1日に肺疾患のため逝去された、81歳。



武蔵野音楽大学を卒業後、大阪フィルハーモニー交響楽団に入団。コントラバスの奏者として活動し、楽団の事務局長に就任。その後も、日本演奏連盟事務局長・札幌交響楽団事務局長・長野県伊那文化会館館長を経て富士山静岡交響楽団専務理事に就任。長きにわたりオーケストラや音楽祭の運営に携わってきた。和歌山県文化功労賞受賞。

編集者の水島昭男さん

長年にわたり音楽之友社で編集者を務め、退職後もクラシック界を紐解く書籍の出版に尽力。オケ連ニュースには2009年9月発行の72号より15年以上も編集に携わって頂き、惜しみなないお力添えを頂いた。2024年12月28日ご逝去、享年80歳。

【賛助会員】

●法人会員

- オリックスグループ
- NPO 音楽は平和を運ぶ
- キックマン株式会社
- 株式会社 資生堂
- 公益財団法人日本製鉄文化財団
- 株式会社日本旅行
- 一般財団法人ヤマハ音楽振興会
- 公益財団法人ローム ミュージック ファンデーション

●個人会員

- 黒田康裕 (敬称略、五十音順)

\*連盟の活動をご理解いただき支援して下さる法人あるいは個人の方へ賛助会員へのご入会をお願いしています。

【加盟40団体】

〈正会員〉

- 札幌交響楽団
- 仙台フィルハーモニー管弦楽団
- 山形交響楽団
- 群馬交響楽団
- NHK交響楽団
- 新日本フィルハーモニー交響楽団
- 東京交響楽団
- 東京シティ・フィルハーモニック管弦楽団
- 東京都交響楽団
- 東京フィルハーモニー交響楽団
- 日本フィルハーモニー交響楽団
- パシフィックフィルハーモニア東京
- 読売日本交響楽団
- 神奈川フィルハーモニー管弦楽団
- 富士山静岡交響楽団
- オーケストラ・アンサンブル金沢
- セントラル愛知交響楽団
- 中部フィルハーモニー交響楽団
- 名古屋フィルハーモニー交響楽団
- 京都市交響楽団
- 大阪交響楽団
- 大阪フィルハーモニー交響楽団
- 関西フィルハーモニー管弦楽団
- 日本センチュリー交響楽団
- 兵庫芸術文化センター管弦楽団
- 広島交響楽団
- 九州交響楽団

〈準会員〉

- 千葉交響楽団
- 藝大フィルハーモニア管弦楽団
- 東京ユニバーサル・フィルハーモニー管弦楽団
- 愛知室内オーケストラ
- 京都フィルハーモニー室内合奏団
- アマビレフィルハーモニー管弦楽団
- ザ・カレッジ・オペラハウス管弦楽団
- テレマン室内オーケストラ
- 神戸市室内管弦楽団
- 奈良フィルハーモニー管弦楽団
- 岡山フィルハーモニック管弦楽団
- 瀬戸フィルハーモニー交響楽団
- 長崎 OMURA 室内合奏団



本誌は、環境に配慮して FSC® 森林認証紙 (ECFパルプ) を使用しています。



日本オーケストラ連盟ニュース第116号 2025年3月31日発行  
 発行所 ● 公益社団法人 日本オーケストラ連盟  
 編集・発行人 望月正樹 〒130-0013 東京都墨田区錦糸1-2-1 アルカセントラル棟7F  
 Tel: 03-5610-7275 http://www.orchestra.or.jp/  
 印刷 ● 錦明印刷株式会社 制作 ● 林 僚子